DocuPrint C525 A
セットアップ＆クイック リファレンスガイド

プリンターで紙幣を印刷したり、有価証券などを不正に印刷すると、その印刷物を使用するかどうかにかかわらず、法律に違反し罰せられます。

本書は、地球環境への負担軽減を目的として再資源化（リサイクル）に配慮して製本しています。製品本体の使用を終了したら、本書は回収業者などによる再資源化にご協力ください。

コンピューターウィルスや不正侵入などによって発生した障害については、当社はその責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

ご注意

① 本書の内容の一部または全部を無断で複製・転載・改編することはおやめください。
② 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
③ 本書に、ご不明な点、誤り、記載もれ、乱丁、落丁などがありましたら弊社までご連絡ください。
④ 本書に記載されていない方法で機械を操作しないでください。思わぬ故障や事故の原因となることがあります。万一故障などが発生した場合は、責任を負いかねることがありますので、ご了承ください。
⑤ 本製品は、日本国内において使用することを目的に製造されています。諸外国では電源仕様などが異なるため使用できません。
また、安全法規制（電波規制や材料規制など）は国によってそれぞれ異なります。本製品および、関連消耗品をこれらの規制に違反して諸外国へ持ち込むと、罰則が科せられることがあります。

はじめに

このたびは DocuPrint C525 A をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。本書は、本機をはじめてご使用になるかたを対象に、本機で印刷するための準備、操作方法、使用上の注意事項などについて記載してあります。製品の性能を十分に発揮させ、効果的にご利用いただくために、製品をご使用になる前に、必ず本書をお読みください。

本書は、読んだあとも必ず保管してください。

本書の内容は、お使いのコンピューターの環境や、ネットワーク環境の基本的な知識や操作方法を理解されていることを前提に説明しています。

富士ゼロックス株式会社

この取扱説明書のなかで⚠と表記されている事項は、安全にご利用いただくための注意事項です。

必ず操作を行う前にお読みいただき、指示をお守りください。

また、本書の「安全にご利用いただくために」をご一読ください。

この装置は、危険なレーザー光を出さない「クラス I のレーザーシステム」です。取扱説明書に従って操作してください。取扱説明書に書かれた以外の操作は行なわないでください。思わぬ故障や事故を起こす原因になります。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。

この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

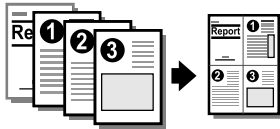
受信障害について

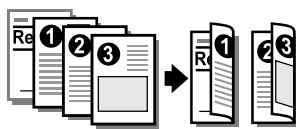
ラジオの雑音、テレビなどの画面に発生するチラツキ、ゆがみがこの商品による影響と思われましたら、この商品の電源スイッチを一旦切ってください。電源スイッチを切ることにより、ラジオやテレビなどが正常な状態に回復するようでしたら、次の方法を組み合せて障害を防止してください。

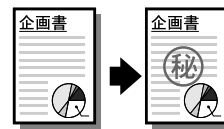
- 本機とラジオやテレビ双方の位置や向きを変えてみる。
- 本機とラジオやテレビ双方の距離を離してみる。
- この商品とラジオやテレビ双方の電源を別系統のものに変えてみる。
- 受信アンテナやアンテナ線の配置を変えてみる。（アンテナが屋外にある場合は電気店にご相談ください。）
- ラジオやテレビのアンテナ線を同軸ケーブルに変えてみる。

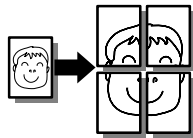
本機はこんなことができます

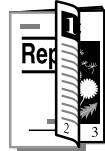
まとめて1枚(Nアップ)

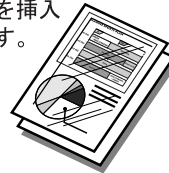
1枚の用紙に、複数のページを割り付けて印刷します。

両面印刷 *1

用紙の両面に印刷します。

スタンプ

印刷データに「社外秘」などの特定の文字を重ね合わせて印刷します。

拡大連写

ポスターなどを作製するときに使用します。

小冊子作成 *1

正しいページ順の小冊子になるように、両面印刷とページ配分を組み合わせて印刷します。

OHP合紙 *2

OHPフィルムを1枚印刷するごとに、自動的に用紙を挿入します。

おすすめ画質タイプ

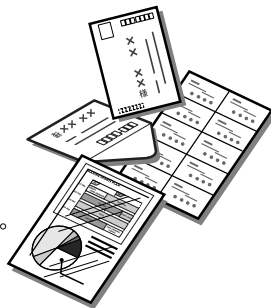
写真やプレゼンテーションなど、印刷する文書の種類や用途に合わせて画質を調整できます。

お気に入り

よく使う印刷設定を、プリンタードライバーのプロパティで[お気に入り]に登録して印刷できます。

参照:プリンタードライバーのオンラインヘルプ *3

特殊紙への印刷

はがき、封筒、OHPフィルム、ラベル紙などの特殊紙を手差しトレイにセットして印刷できます。

参照:「使用できる用紙」(P.28)
『ユーザーズガイド 2.2 はがき/封筒/OHPフィルムに印刷する』

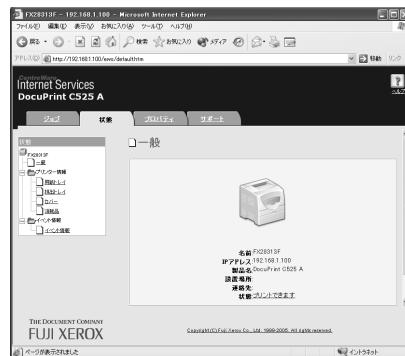
受信制限

TCP/IPプロトコルを使用する場合、印刷を受け付けるIPアドレスを制限できます。

参照:『ユーザーズガイド 6.3 Webブラウザーでプリンターの状態を確認/管理する』

コンピューター上でプリンターの状態を確認/管理する

CentreWare Internet Services

Webブラウザーを使用して、プリンターや、印刷指示をしたジョブの状態を確認できます。

StatusMessenger

StatusMessenger機能を使用して、プリンターで発生したエラーをメールで知ることができます。

参照:『ユーザーズガイド 6.3 Webブラウザーでプリンターの状態を確認/管理する、6.5 電子メールでプリンターの状態を確認する』

*1 両面印刷モジュール(オプション)が必要です。
*2 250枚トレイモジュール(オプション)または500枚トレイモジュール(オプション)が必要です。
*3 オンラインヘルプの使い方については、「4 コンピューターから印刷する」(P.27)を参照してください。

マニュアル体系

セットアップ & クイックリファレンスガイド（本書）
本機の設置手順、用紙のセット方法、困ったときの対処方法などを説明しています。
ユーザーズガイド（PDF）
印刷設定の説明や、操作パネルのメニュー項目、日常管理について、詳しく説明しています。 「ユーザーズガイド目次」を参照してください。 なお、最初に本機を設置する手順以外は、セットアップ＆クイックリファレンスガイドの内容をすべて含んでいます。 （このマニュアルは、CentreWare の CD-ROM 内の機種固有マニュアルの中に格納されています。）
CentreWare の CD-ROM 内のマニュアル（HTML 文書）
プリンター環境の設定方法と、プリンタードライバーおよび弊社ソフトウエアのインストール方法を説明しています。
CentreWare Internet Services のオンラインヘルプ
CentreWare Internet Servicesの項目や各機能の設定方法を説明しています。
プリンタードライバーのオンラインヘルプ
プリンタードライバーの項目や各機能の設定方法を説明しています。
オプション製品の設置手順書
各オプション製品の設置手順を説明しています。（このマニュアルは、各オプション製品に同梱されています。）

補足

・ PDF 文書を表示するには、お使いのコンピューターに Adobe® Acrobat® Reader がインストールされている必要があります。インストールされていない場合は、CentreWare の CD-ROM を使って、まず Acrobat Reader をインストールしてください。

本書の読み方

本書の表記

1. 本文中の「コンピューター」は、パーソナルコンピューターやワークステーションの総称です。

2. 本文中では、説明する内容によって、次のマークを使用しています。

   注記　注意すべき事項を記述しています。必ずお読みください。

   補足　補足事項を記述しています。

   参照　参照先を記述しています。

3. 本文中では、次の記号を使用しています。

   参照「　」：参照先は、本書内です。

   参照『　』：参照先は、本書内ではなく、ほかのマニュアルです。

   [　]：コンピューターやプリンター操作パネルのディスプレイに表示される項目を表します。また、プリンターから出力されるレポート / リスト名を表します。

   〈　〉：キーボード上のキーや、プリンターのハードウエアボタン、ランプなどを表します。

目次

ユーザーズガイド目次（参考）

◎：ユーザーズガイドだけで説明している内容です。

安全にご利用いただくために

機械を安全にお使いいただくために、本機をご使用になる前に必ず「安全にご利用いただくために」のページを最後までお読みください。

各図記号は以下のような意味を表しています

⚠警告　この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性があると思われる事項があることを示しています。

⚠注意　この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が障害を負うことが想定される内容および物的損害の発生が想定される事項があることを示しています。

△記号は、製品を取り扱う際に注意すべき事項があることを示しています。指示内容をよく読み、製品を安全にご利用ください。

高温注意

発火注意

感電注意

指挟み注意

⃠記号は、行ってはならない禁止事項があることを示しています。指示内容をよく読み、禁止されている事項は絶対に行わないでください。

禁　止

火気禁止

分解禁止

接触禁止

●記号は、必ず行っていただきたい指示事項があることを示しています。指示内容をよく読み、必ず実施してください。

指　示

電源プラグを抜け

アースを接続せよ

設置および移動時の注意

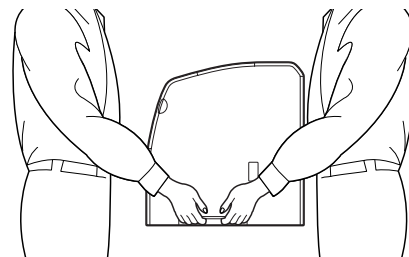
⚠注意

高温、多湿の場所や換気が悪くホコリの多い場所には機械を設置しないでください。発熱による火災や感電の原因となるおそれがあります。

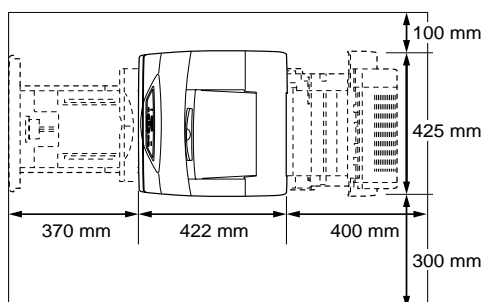
ストーブやヒーターなどの発熱器具に近い場所、揮発性可燃物やカーテンなどの燃えやすいものに近い場所には機械を設置しないでください。火災の原因となるおそれがあります。

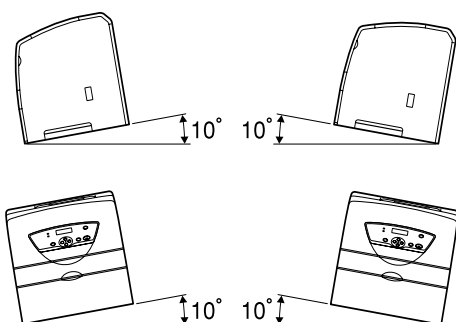
機械は、重さに耐えられる丈夫で水平な場所に設置してください。機械の転倒などによりケガの原因となるおそれがあります。

機械の重さは標準構成時（消耗品を含む）で 28.0kg です。必ず 2 人以上で持ち運んでください。

機械を持ち上げるときは、機械正面（操作パネル側）と背面に立ち、左右両側の下方にあるくぼみを両手でしっかりと持ってください。両側のくぼみ以外を持って、持ち上げることは絶対にしないでください。落下によるケガの原因となるおそれがあります。

機械を持ち上げるときには、十分にひざを折り、腰を痛めないように注意してください。

機械の側面および背面には通気口があります。機械の背面は壁から 400mm 以上、正面から向かって左側は壁から 100mm、右側は壁から 300mm 離して設置してください。通気口をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となるおそれがあります。

また、機械の操作および消耗品類の交換、日常の点検など、機械を正しく使用し、機械の性能を維持するために、下図の設置スペースを確保してください。

機械を移動する場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。電源コードが傷つき、発熱による火災や感電の原因となるおそれがあります。

機械を移動する場合は、機械を 10 度以上に傾けないでください。転倒などによるケガの原因となるおそれがあります。

オプションの両面印刷モジュールやトレイモジュールが取り付けられている場合は、プリンター本体から取り外して運搬してください。プリンター本体との固定が不十分な場合、落下によるケガの原因になります。(オプション製品の取り外し方は、各オプション製品に付属している設置手順書を参照してください。)

電源およびアース接続時の注意

⚠警告

電源プラグは、定格電圧 100V で、定格電流 15A 以上のコンセントに単独で差し込んでください。また、たこ足配線をしないでください。発熱による火災や感電のおそれがあります。なお、本機の定格電源は 100V、8.5A となっています。

電源プラグやコンセントに付着したホコリは、必ず取り除いてください。そのまま使用していると、湿気などにより表面に微小電流が流れ、発熱による火災のおそれがあります。

延長コードは、定格（125V、15A）未満のものは使用しないでください。発熱による火災のおそれがあります。なお、延長コードが必要な場合は、弊社のプリンターサポートデスクまたは販売店にご相談ください。

電源コードを傷つけたり、破損させたり、加工したりしないでください。また重いものを載せたり、引っぱったり、無理に曲げたりすると電源コードを傷め、発熱による火災や感電のおそれがあります。

電源プラグは絶対に濡れた手で触らないでください。感電のおそれがあります。

次のようなときには直ちに使用を中止し、電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。その後、弊社のプリンターサポートデスクまたは販売店にご連絡ください。そのまま使用を続けると火災のおそれがあります。

- 機械から発煙したり、機械の外側が異常に熱くなったとき
- 異常な音やにおいがするとき
- 機械の内部に水が入ったとき

万一漏電した場合の感電や火災事故を防ぐため、電源プラグから出ている緑色のアース線を、必ず次のいずれかに取り付けてください。また、アース線は必ず電源プラグをコンセントに差し込む前に接続してください。

- 電源コンセントのアース端子
- 銅片などを 650mm 以上地中に埋めたもの

・ 接地工事（D種）を行っている接地端子

ご使用になる電源コンセントのアースをご確認ください。アースが取れない場合や、アースが施されていない場合は、弊社のプリンターサポートデスクまたは販売店にご相談ください。

次のようなところには、絶対にアース線を接続しないでください。

・ ガス管（引火や爆発の危険があります。）
・ 電話専用アース線および避雷針（落雷時に大量の電流が流れる場合があり危険です。）
・ 水道管や蛇口（配管の途中がプラスチックになっている場合はアースの役目を果たしません。）

電源コードが傷んだら（芯線の露出、断線）弊社のプリンターサポートデスクまたは販売店に交換をご依頼ください。そのまま使用すると火災や感電のおそれがあります。

電源プラグをコンセントから抜くときは、万一漏電した場合の感電や火災事故を防ぐため、電源コードとともに出ている緑色のアース線を最後に取り外してください。

注意

機械の電源スイッチを入れたままでコンセントからプラグを抜き差ししないでください。アークによりプラグが変形し、発熱による火災の原因となるおそれがあります。

電源プラグをコンセントから抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っぱるとコードが傷つき、火災、感電の原因となるおそれがあります。

機械の清掃および保守、故障の処置を行う場合は、電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。電源スイッチを切らずに機械の清掃や保守を行うと、感電の原因となるおそれがあります。

連休などで長期間、機械をご使用にならないときは、安全のために電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。絶縁劣化による感電や漏電火災の原因となるおそれがあります。

1か月に一度は機械の電源スイッチ切り、次のような点検をしてください。なお、異常がある場合は弊社のプリンターサポートデスクまたは販売店までご連絡ください。

・ 電源プラグが電源コンセントにしっかり差し込まれていますか。
・ 電源プラグに異常な発熱およびサビ、曲がりなどはありませんか。
・ 電源プラグやコンセントに細かいホコリがついていませんか。
・ 電源コードにき裂や擦り傷などはありませんか。

インターフェイスケーブルおよびオプション製品を接続するときは、必ず電源スイッチを切ってください。感電の原因となるおそれがあります。

機械使用上の注意

警告

機械の上に花瓶、植木鉢、コップなど水の入った容器を置かないでください。水がこぼれた場合、火災や感電のおそれがあります。

機械の上に金属類を置かないでください。すき間から内部に、クリップやホチキスの針のような金属類や燃えやすいものが入り込むと、機械内部がショートし、火災や感電のおそれがあります。

万一、異物（金属片、水、液体）が内部に入った場合は、まず本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。そして、弊社のプリンターサポートデスクまたは販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災や感電のおそれがあります。

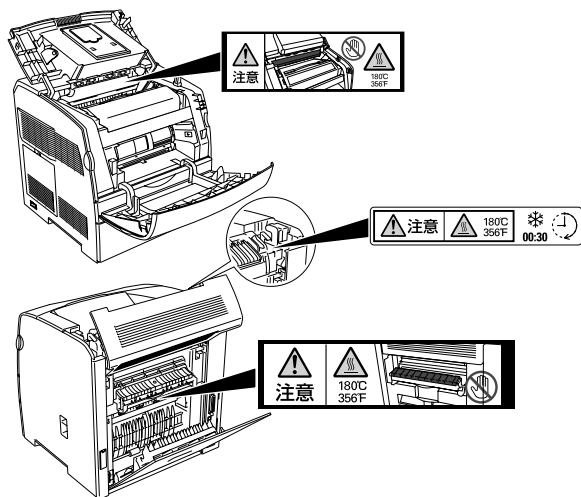
ネジで固定されているパネルやカバーなどは、取扱説明書で指示している箇所以外絶対に開けないでください。内部には電圧の高い部分があり、感電のおそれがあります。

機械を改造したり、部品を変更して使用しないでください。火災のおそれがあります。

この装置は、レーザーの国際規格IEC60825-1（Class1）に適合しています。このことはレーザー被爆の危険がないことを意味しています。レーザーは装置内部で放射されますが、部品内部の漏洩防止筐体やカバーなどによって内部に閉じ込められています。従って、お客様が使用される場合はレーザーは被爆しません。取扱説明書に書かれていること以外の、カバーを外すなどの操作はしないでください。レーザーの被爆の原因になることがあります。

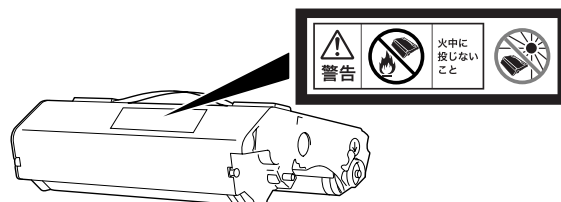
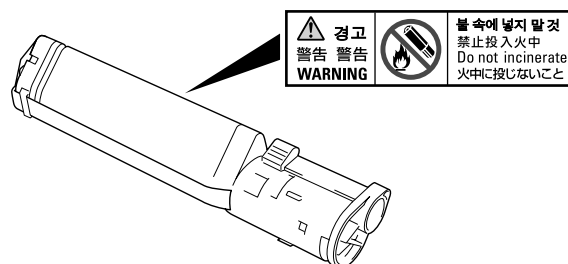
付属の CD-ROM を CD-ROM 対応プレーヤー以外では絶対に使用しないでください。大音量により、耳に障害を被ったり、スピーカーを破損したりするおそれがあります。

⚠注意

「高温注意」を促すラベルが貼ってある周辺（フューザーユニットやその周辺）には、絶対に触れないでください。やけどの原因となるおそれがあります。なお、ヒーター部やローラー部に用紙が巻き付いているときには無理に取らないください。ケガややけどの原因となります。直ちに電源スイッチを切り、弊社のプリンターサポートデスクまたは販売店にご連絡ください。

つまった用紙を取り除くときは、機械内部に紙片が残らないようすべて取り除いてください。紙片が残ったままになっていると火災の原因となるおそれがあります。
なお、紙片や用紙がヒーター部の見えない部分およびローラーに巻き付いているときは、無理に取らないでください。ケガややけどの原因となるおそれがあります。直ちに電源スイッチを切り、弊社のプリンターサポートデスクまたは販売店に連絡してください。

消耗品取り扱い上の注意

⚠警告

ドラムカートリッジ を、絶対に火中に投じないでください。カートリッジ内に残っているトナーの粉じん爆発により、やけどのおそれがあります。

トナーカートリッジを、絶対に火中に投じないでください。粉じん爆発により、やけどのおそれがあります。

床などにこぼしたトナーは、ほうきで掃き取るか、または石けん水を湿らした布等で拭き取ってください。掃除機を用いると、掃除機内部のトナーが、電気接点の火花などにより、粉じん発火する可能性があります。

⚠注意

ドラムカートリッジとトナーカートリッジは、幼児の手の届かないところに保管してください。

1　設置について

同梱品を確認してプリンターを取り出す

1. 箱の中のものが、すべてそろっていることを確認します。

補足
- 移転など、プリンターを長距離移動する可能性がある場合は、梱包材や箱を保管してください。

□プリンター本体

□ドラムカートリッジ

□トナーカートリッジ　４本
（[K]：4K、[Y]［M］［C］：1.5K）

□電源コード

□セットアップ＆クイックリファレンスガイド（本書）

□ CentreWare の CD-ROM

□オンラインユーザー登録カード

□保守連絡先カード

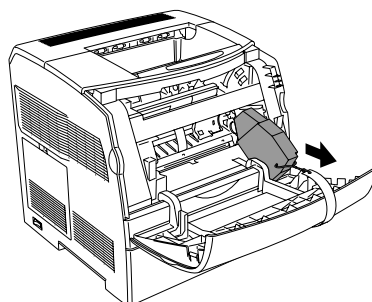
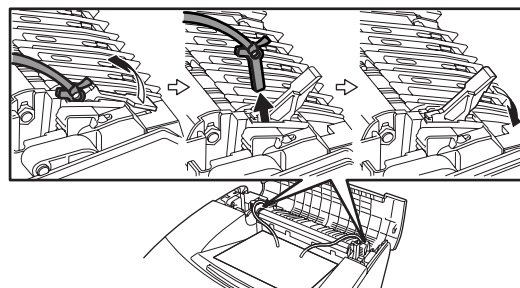
□保証書

2. プリンターを梱包箱から取り出し、設置場所に移動します。設置場所は次の事項、および「設置および移動時の注意」(P. 8) に記載されている注意と条件を守ってください。

- 温度 10 ～ 32℃　湿度 15 ～ 85% （結露がないこと）
温度が 32℃ のときは湿度 70% 以下、湿度が 85% のときは温度 28℃ 以下でお使いください。
- 直射日光の当たる場所には機械を置かないでください。
- エアコン、ヒーターの風が直接当たる場所に設置しないでください。

補足
- 冷え切った部屋を暖房器具などで急激に暖めたり、湿度や温度が低いところから高いところへプリンターを移動した場合は、プリンター内部に水滴が付着し（結露）、印字品質が低下することがあります。結露が生じた場合には、「機械本体のトラブル」(P. 37) を参照してください。
- 手差しトレイを使用する場合、正面から直接日光が当たる場所にプリンターを置くと、誤動作や画像に異常が発生するおそれがあります。

3. 梱包箱から取り出したプリンターは、開閉部がテープで留められています。開閉部のテープを外します。

4. フロントカバーを開け、スペーサーを取り外します。
そのあと、フロントカバーを閉じます。

5. カバー A を開け、両側のレバー（緑色）を起こして、スペーサーを取り外します。
そのあと、両側のレバーを元に戻し、カバーを閉じます。

オプション製品を取り付ける

オプションのトレイモジュールや両面印刷モジュールを購入している場合は、各オプション製品に同梱されている設置手順書に従って、設置してください。

ここでは、増設メモリーとネットワーク拡張カードを取り付ける手順について説明します。

⚠ 警告
- ネジで固定されているパネルやカバーなどは、取扱説明書で指示している箇所以外絶対に開けないでください。内部には電圧の高い部分があり、感電のおそれがあります。
- 機械を改造したり、部品を変更して使用しないでください。火災のおそれがあります。

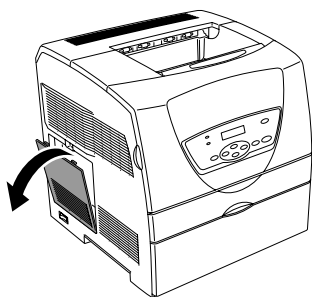
⚠ 注意
- インターフェイスケーブルおよびオプション製品を接続するときは、必ず電源スイッチを切ってください。感電の原因となることがあります。

増設メモリーを取り付ける

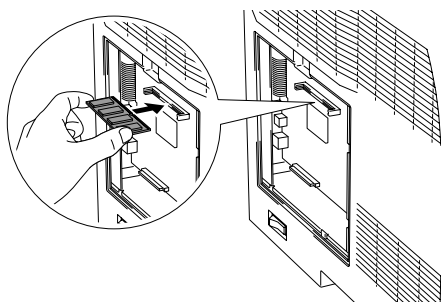
本機には、128/256/512MB の 3 種類の増設メモリーが用意されています。増設メモリーを取り付けると、メモリー総容量はそれぞれ 192/320/576MB になります。

注記

- 増設メモリーの端子部分に触らないでください。
- 増設メモリーを曲げたり、傷つけたりしないように注意してください。
- 増設メモリーに触れる前に、必ず金属などに触れて静電気を逃がしてください。
- プリンター使用中にメモリーを増設した場合は、プリンタードライバーでメモリー容量を設定する必要があります。詳しくは、プリンタードライバーのオンラインヘルプを参照してください。

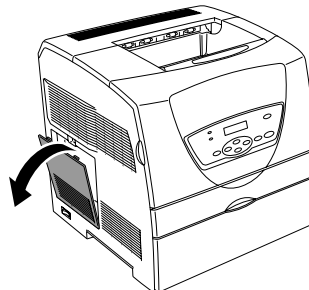
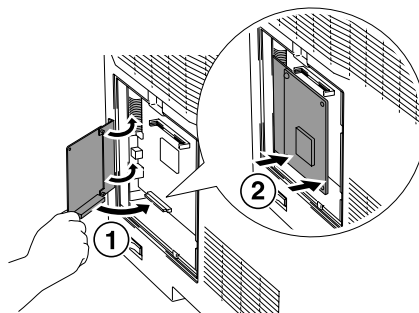
1. 左側面カバー上部のくぼみに指をかけ、手前に引いて取り外します。

2. 増設メモリーの切り欠きを、スロット側の凸部分に合わせ、まっすぐに差し込みます。

補足

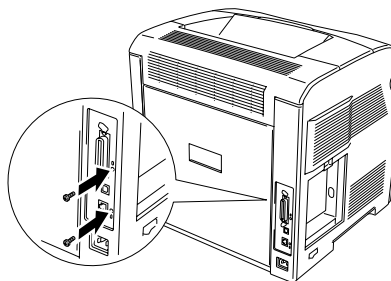
- 増設メモリーは、上から押して確実に差し込んでください。

続けて、ネットワーク拡張カードを取り付ける場合は、以降の手順は行わず、次項「ネットワーク拡張カードを取り付ける」の手順 2 に進んでください。

3. 左側面のカバーを元に戻します。

ネットワーク拡張カードを取り付ける

1. 左側面カバー上部のくぼみに指をかけ、手前に引いて取り外します。

2. ネットワーク拡張カードのコネクターを、本体側のコネクターに合わせて、差し込みます。

補足

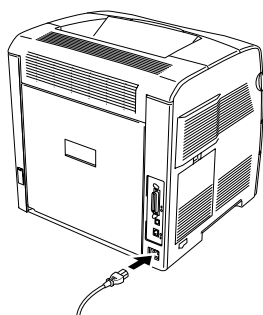
- ネットワーク拡張カードは、上から押して確実に差し込んでください。

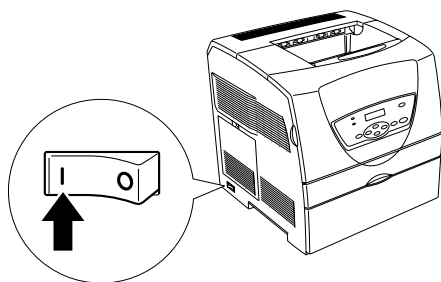
3. ネットワーク拡張カードに同梱されている 2 本のネジで、プリンターの背面からネットワーク拡張カードを固定します。

4. 左側面のカバーを元に戻します。

電源コードを接続して電源を入れる

本機は、電源を入れた状態で、トナーカートリッジ、ドラムカートリッジ、および用紙をセットします。

電源コードを接続する場合は、「電源およびアース接続時の注意」(P. 9) に記載されている警告、および注意を守ってください。

1. 電源コードを、プリンター背面の電源コードコネクターに接続します。

2. 電源コードの他方に付いているアース線を、電源コンセントに接続します。そのあとで、電源プラグを差し込みます。

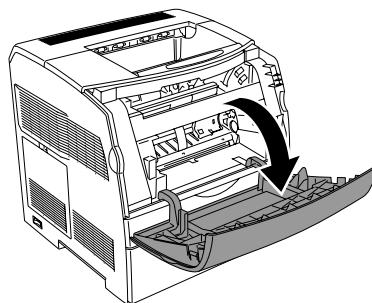
3. プリンターの電源スイッチの〈｜〉側を押します。
   電源が入り、トナーカートリッジキャリアが回転します。
   トナーカートリッジをセットするための準備が終わると停止し、「XXXX（トナーの色）カートリッジヲ　セットシテクダサイ」と表示されます。

トナーカートリッジを取り付ける

⚠ 警告

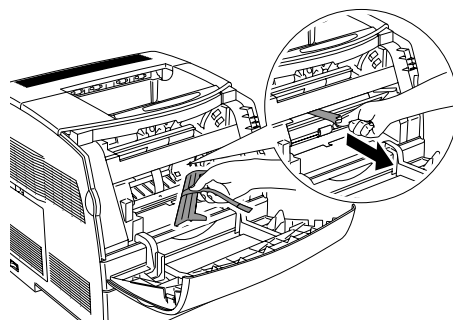
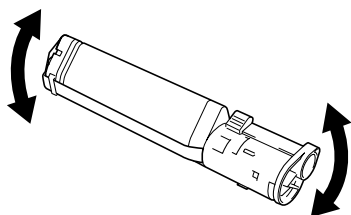
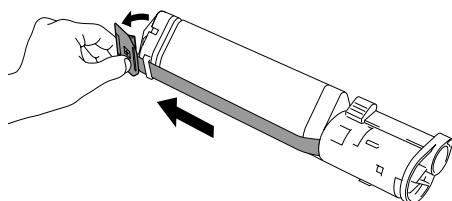
・トナーカートリッジを、絶対に火中に投じないでください。粉じん爆発により、やけどのおそれがあります。

注記

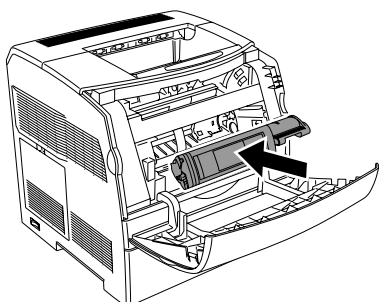
・トナーは人体に無害ですが、手や衣服についたときにはすぐに洗い流してください。

1. 操作パネルに「XXXX（トナーの色）カートリッジヲ　セットシテクダサイ」と表示されていることを確認し、フロントカバーを開けます。

2. テープを手前に引いて、保護カバーを取り外します。

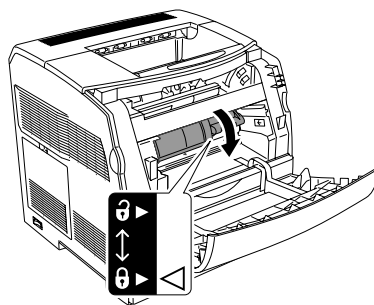
補足

・保護カバーは、工場出荷時に各色のトナーカートリッジセット部に取り付けられています。最初にプリンターを設置する場合だけ、トナーカートリッジをセットするたび、保護カバーを取り外してください。

3. トナーカートリッジを梱包箱から取り出し、図のように 7 ～ 8 回振り、中のトナーを均一にします。

4. シールの先端部をトナーカートリッジから外し、シールを水平に引き抜きます。

注記

- シールを引き抜くときは、水平にまっすぐ引き抜いてください。斜めに引くと、途中でテープが切れてしまうことがあります。
- シールを引き抜いたあとは、トナーカートリッジを振ったり、トナーカートリッジに衝撃を与えたりしないでください。

5. ラベル面を正面にして、図の向きにトナーカートリッジをはめ込みます。

注記

- プリンター内部の部品には、手を触れないでください。

6. トナーカートリッジ右端のレバーを手前に回転させ、🔒印横の▷と、レバーの◁を合わせます。

7. フロントカバーを閉じます。
次のトナーカートリッジをセットするために、トナーカートリッジキャリアが回転します。

注記

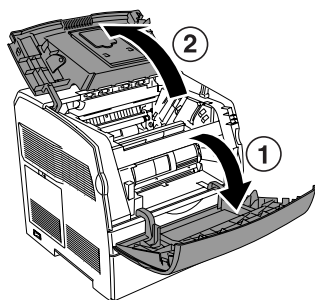
- トナーカートリッジが正しくセットされていないと、フロントカバーは閉じません。

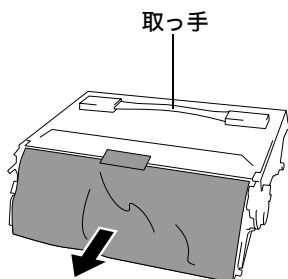
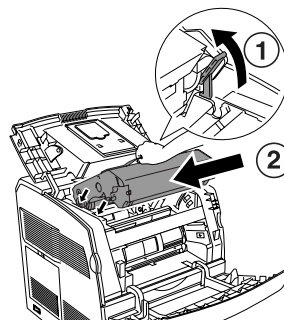
8. 手順 1 から 7 を繰り返して、残りのトナーカートリッジをセットします。

ドラムカートリッジを取り付ける

⚠ 警告
- ドラムカートリッジを、絶対に火中に投じないでください。カートリッジ内に残っているトナーの粉じん爆発により、やけどのおそれがあります。

1. 操作パネルに「ドラムカートリッジヲ　セットシテクダサイ」と表示されていることを確認し、フロントカバーを開けます。
そのあと、トップカバーを開けます。

補足
- 両面印刷モジュール（オプション）を取り付けている場合は、ユニット D を開けてから、トップカバーを開けてください。

2. ドラムカートリッジを梱包箱から取り出し、保護シートを取り外します。

注記
- ドラムカートリッジは取っ手部分を持ってください。下部のドラム部分（青色）には触れないでください。また、ドラムの表面に物をぶつけたり、こすったりしないでください。
- 直射日光や強い光に当てないでください。
- 印刷画質を維持するために、ドラムカートリッジは水平にした状態で取り扱ってください。

3. ドラムカートリッジ取り付け部の右側にあるレバーを引き上げます。ドラムカートリッジの取っ手を持ち、ドラムカートリッジ上の矢印と取り付け部の矢印の方向を合わせて、プリンター本体にはめ込みます。

4. 取り付け部右側のレバーを手前に下げ、トップカバーを閉じます。
そのあと、フロントカバーを閉じます。

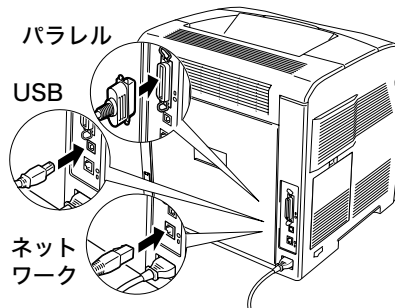
補足
- 手順 1 でユニット D を開いた場合は、元に戻します。

注記
- ドラムカートリッジを装着すると、約 1 ～ 2 分、プリンター内部で調整が行われます。その間は、電源を切らないでください。

インターフェイスケーブルを接続する

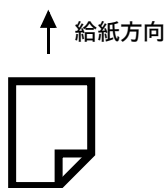
使用するインターフェイスケーブルをプリンターに接続します。

USB ケーブルは、コンピューターにプリンタードライバーをインストールしてから接続します。

1. プリンター背面のインターフェイスコネクターに、インターフェイスケーブルを接続します。

2. ケーブルの他方をコンピューターまたはネットワークに接続します。

用紙をセットする

ここでは、A4 サイズの用紙をたて置きにセットします。

補足

・ 本機では、電源を入れた状態で用紙をセットしてください。

参照

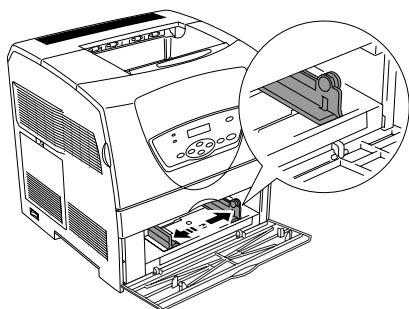
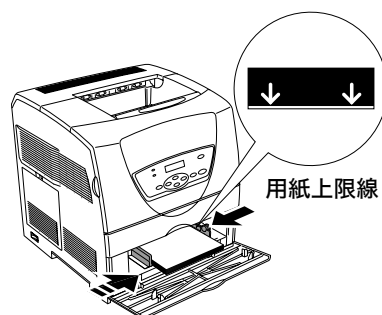
・ セットできる用紙の種類とサイズ：「用紙について」(P. 28)

手差しトレイにセットする

1. 手差しトレイのカバーを開けます。

注記

・ 手差しトレイのカバーには、必要以上の力をかけないでください。破損の原因になります。

2. 右側の用紙ガイドのつまみを持って右端に寄せ、用紙ガイドの間隔が最大になるようにします。

3. 用紙の四隅をそろえ、印刷したい面を上にして、手差しトレイの奥に静かに押し込みます。
   右側の用紙ガイドを動かし、セットした用紙に合わせます。

注記

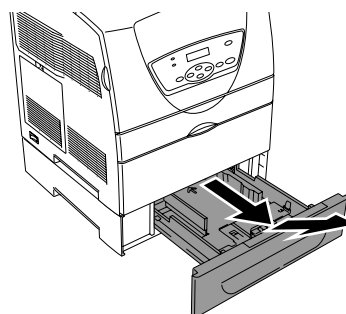
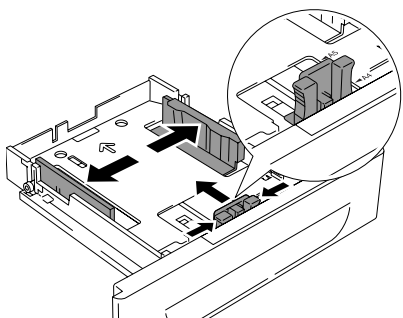
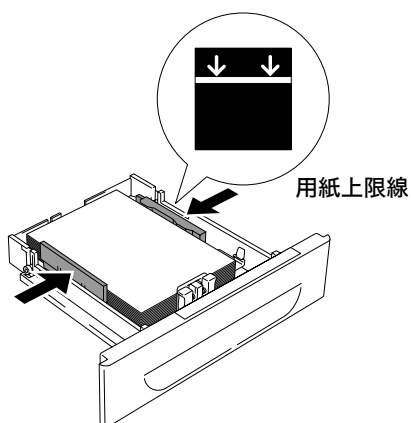
・ 用紙ガイドは、用紙の幅に正しく合わせてください。このとき、用紙が折り曲がらないように注意してください。
・ 最大収容枚数または用紙上限線を超える用紙をセットしないでください。

4. 手差しトレイのカバーを閉じます。

補足

・ 手差しトレイの用紙に印刷する場合は、プリンタードライバーで、セットした用紙のサイズと種類を設定する必要があります。

用紙トレイ（オプション）にセットする

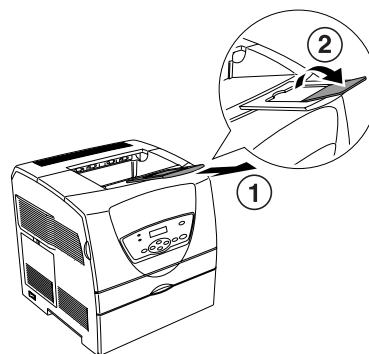
1. 用紙トレイを引き出し、プリンター本体から取り外します。

2. 横ガイドを端まで動かします。
縦ガイドクリップを指でつまみ、用紙サイズに合わせます。

3. 用紙の四隅をそろえ、印刷したい面を上にして、セットします。
横ガイドを動かし、セットした用紙に合わせます。

注記
- 最大収容枚数、または用紙上限線を超える用紙をセットしないでください。
- 横ガイドは、用紙の幅に正しく合わせてください。横ガイドの位置がずれていると、用紙が正常に搬送されず、紙づまりの原因になることがあります。

4. 用紙トレイをプリンターの奥に突き当たるまでしっかり押し込みます。

5. 操作パネルに表示されるメッセージに従って、セットした用紙のサイズと種類を設定します。

補足
- 用紙のサイズ、種類を操作パネルで設定する場合、〈▲〉または〈▼〉ボタンで項目を選択し、〈排出 / セット〉ボタンで選択を確定します。操作パネルの操作方法については、「6 操作パネルで設定できる項目一覧」(P. 32) を参照してください。

排出延長トレイを引き出す

原稿を印刷する前には、排出延長トレイを引き出してください。印刷された用紙がプリンターからすべり落ちるのを防ぎます。
トレイの長さが足りないときは、さらに拡張します。

レポート / リストを印刷する

本機が正しく設置されたことを確認するために、操作パネルを使ってレポート / リストを印刷します。[Printer Settings]（プリンター設定リスト）を印刷すると、取り付けたオプション製品が確認できます。[Panel Settings]（パネル設定リスト）を印刷すると、各トレイに設定されている用紙サイズと種類が確認できます。

補足
- 操作を間違って、途中でわからなくなった場合は、〈メニュー〉ボタンを押して最初からやり直してください。操作パネルの操作方法については、「6 操作パネルで設定できる項目一覧」(P. 32) を参照してください。

注記
- 250 枚 /500 枚トレイモジュール（オプション）を取り付けている場合は、レポート / リストを印刷するとき、トレイ 1 に A4 サイズの用紙をセットしてください。

1. 〈メニュー〉ボタンを押して、メニュー画面を表示します。

2. [レポート / リスト] が表示されるまで、〈▲〉または〈▼〉ボタンを押して、〈▶〉または〈排出 / セット〉ボタンを押します。

3. [プリンターセッテイリスト] または [パネルセッテイリスト] が表示されるまで、〈▲〉または〈▼〉ボタンを押して、〈排出 / セット〉ボタンを押します。
指定したレポート / リストが印刷されます。

印刷例

次は、プリンター設定リストの印刷例です。

補足
・ 本機のオプション構成、および設定によって、レポート / リストのレイアウトは異なることがあります。

取り付けたオプション製品を
確認できます。

DocuPrint C525 A

Printer Settings

Page:1(Last Page)

General	
Total Impressions	5Pages
Color Impressions	4Pages
Black Impressions	1Pages
Memory Capacity	64MB
Printer Language	
HBPL	200409161449
REP	200408201323
Firmware Version	200410151414
Boot Version	200409241425
Engine Version	01.02.00
Default Paper	A4
Default Plain	Light (60–75g/m2)
Default Label	Label 1

Network	
Firmware Version	8.08
MAC Address	08:00:37:28:31:3f
Ethernet Settings	100Base Full(Auto)
TCP/IP	
Get IP Address	DHCP/Autonet
IP Address	0. 0. 0. 0
Subnet Mask	0. 0. 0. 0
Gateway Address	0. 0. 0. 0
IPX/SPX	
IPX/SPX Type	Ethernet II(Auto)
Network Address	000af200:08003728 313f
LPD	
Port Status	Enable
Port9100	
Port Status	Enable
IPP	
Port Status	Enable
SMB	
Port Status	
TCP/IP	Enable
NetBEUI	Enable
Host Name	FX28313F
Workgroup Name	WORKGROUP
NetWare®	
Port Status	Enable
Active Mode	DS–PServer Mode
Device Name	FX28313F
Tree Name	
Context Name	
FTP	
Port Status	Enable
SNMP	
Port Status	
UDP	Enable
IPX	Enable
Status Messenger	
Port Status	Enable
Internet Services	
Port Status	Enable
IP Filter	Off

Printer Options	
Network Expansion Card	
Paper Tray	Bypass Tray

Print Volume	
A4	2Sheets
A5	0Sheets
B5	0Sheets
Postcard	0Sheets
Youkei 2 Envelope	0Sheets
Youkei 3 Envelope	0Sheets
Choukei 3 Envelope	0Sheets
Custom	0Sheets
8.5 x 11	0Sheets
8.5 x 13	0Sheets
8.5 x 14	0Sheets
7.25 x 10.5	0Sheets
Monarch Envelope	0Sheets
DL Envelope	0Sheets
C5 Envelope	0Sheets
Com 10 Envelope	0Sheets

NetWare is a registered trademark of Novell Inc.

2　プリンター環境の設定

使用できる環境について

本機は、インターフェイスケーブルで、直接コンピューターと接続するとローカルプリンターとして、ネットワークを経由するとネットワークプリンターとして使用できます。

コンピューターの OS と使用できる環境

注記
・ 対象 OS は予告なく変更されることがあります。弊社ホームページを参照してください。

接続形態		ローカル		ネットワーク					
ポート名		パラレル	USB	LPD	NetWare*1	SMB*1*2		IPP*1*3	Port 9100
プロトコル		-	-	TCP/IP	IPX/SPX	Net BEUI	TCP/IP	TCP/IP	TCP/IP
OS	Windows® 98	○	○*4	○*5	○	○	○		○*5
	Windows® Me	○	○*4	○*5	○	○	○	○	○*5
	Windows NT® 4.0	○		○	○	○	○		
	Windows® 2000	○	○*4	○	○	○	○	○	○
	Windows® XP	○	○*4	○	○		○	○	○
	Windows Server™ 2003	○	○*4	○	○		○	○	○

*1：ネットワーク拡張カード（オプション）が必要です。
*2：Windows ネットワークを使用して印刷する場合に使用します。
*3：インターネットを経由して印刷する場合に使用します。Windows Me の場合は、IPP ポートをインストールしてください。
*4：接続するコンピューターに USB ポートが必要です。また、Windows 98/Me の場合は、USB Print Utility（弊社ソフトウェア）を使用します。
*5：Windows 98/Me の場合は、TCP/IP Direct Print Utility（弊社ソフトウェア）を使用します。

注記
・ ネットワークプリンターとして使用する場合は、CentreWare の CD-ROM 内のマニュアル（HTML 文書）を参照して、ネットワーク環境の設定をしてください。

IP アドレスを設定する

本機は、ネットワークに接続していると、電源を入れたときに IP アドレスを DHCP サーバーから自動的に取得できます。

DHCP サーバーがない、または使用しない場合は、次のいずれかの方法で IP アドレスの取得方法と IP アドレスの設定をしてください。

- 操作パネルから IP アドレスを設定する
- 同梱されている CentreWare の CD-ROM 内の IP アドレス設定ツールを使用する

注記

- DHCP で運用する場合は、IP アドレスが変更されることがあるので、定期的に IP アドレスを確認して使用する必要があります。
- WINS（Windows Internet Name Service）環境下で DHCP を使用する場合は、ネットワーク拡張カード（オプション）が必要です。
- 本機は、BOOTP サーバーまたは RARP サーバーを使用してアドレス情報を自動的に取得することもできます。この場合は、操作パネルで、[IP アドレスシュトクホウホウ］の項目を［BOOTP］または［RARP］に変更してください。
- IP アドレスは、ネットワークシステム全体で管理されています。誤った IP アドレスを設定すると、ネットワーク全体に悪影響を及ぼすことがあります。使用しているネットワーク環境について不明な場合は、ネットワーク管理者に確認してください。

参照

- IP アドレスの取得方法の詳細：『ユーザーズガイド 4.2 メニュー項目の説明』
- IP アドレス設定ツール：CentreWare の CD-ROM 内のマニュアル（HTML 文書）
- CentreWare Internet Services：「CentreWare Internet Services でプリンターを設定する」(P. 22)

補足

- IP アドレスを変更する場合は、CentreWare Internet Services から操作できます。
- 現在設定されている IP アドレスやサブネットマスク、ゲートウェイアドレスは、[Printer Settings]（プリンター設定リスト）で確認できます。プリンター設定リストの印刷方法は、「レポート / リストを印刷する」(P. 18)を参照してください。

ここでは、操作パネルから設定する方法を説明します。

補足

- 操作を間違って、途中でわからなくなった場合は、〈メニュー〉ボタンを押して、最初からやり直してください。

IP アドレスの設定

1. 〈メニュー〉ボタンを押して、メニュー画面を表示します。
2. ［キカイ　カンリシャ　メニュー］が表示されるまで、〈▲〉または〈▼〉ボタンを押して、〈▶〉または〈排出 / セット〉ボタンを押します。
3. ［ネットワーク　セッテイ］が表示されていることを確認して、〈▶〉または〈排出 / セット〉ボタンを押します。
4. ［TCP/IP］が表示されるまで、〈▲〉または〈▼〉ボタンを押して、〈▶〉または〈排出 / セット〉ボタンを押します。
5. ［IP アドレス　シュトクホウホウ］が表示されていることを確認して、〈▶〉または〈排出 / セット〉ボタンを押します。
6. ［パネル］が表示されるまで、〈▲〉または〈▼〉ボタンを押して、〈排出 / セット〉ボタンを押します。
7. 「デンゲンノ　キリ / イリデ　セッテイガ ユウコウニナリマス」と 3 秒間表示されたあと、設定画面に戻ります。
   プリンターの電源は、ゲートウェイアドレスを設定終了後に入れ直します。このまま先に進んでください。
8. 〈◀〉ボタンを押して、[IP アドレス　シュトクホウホウ］に戻ります。
9. 〈▼〉ボタンを押して、[IP アドレス］を表示し、〈▶〉または〈排出 / セット〉ボタンを押します。
10. 〈▲〉〈▼〉〈▶〉〈◀〉ボタンで IP アドレスを入力し、〈排出 / セット〉ボタンを押します。
11. 〈◀〉ボタンを押して、[IP アドレス］に戻ります。「サブネットマスク / ゲートウェイアドレスの設定」に進みます。

サブネットマスク / ゲートウェイアドレスの設定

補足
- 「プリントデキマス」と表示されている場合は、前項の手順 1 〜 4 を行ってから次の手順に進んでください。

1. ［IP アドレス］と表示されている場合は、［サブネット　マスク］が表示されるまで、〈▲〉または〈▼〉ボタンを押して、〈▶〉または〈排出 / セット〉ボタンを押します。

2. 〈▲〉〈▼〉〈▶〉〈◀〉ボタンでサブネットマスクを入力し、〈排出 / セット〉ボタンを押します。

3. 〈◀〉ボタンを押して、［サブネット　マスク］に戻ります。

4. ［ゲートウェイアドレス］が表示されるまで、〈▲〉または〈▼〉ボタンを押して、〈▶〉または〈排出 / セット〉ボタンを押します。

5. 〈▲〉〈▼〉〈▶〉〈◀〉ボタンでゲートウェイアドレスを入力し、〈排出 / セット〉ボタンを押します。

6. プリンターの電源を切り、入れ直します。

CentreWare Internet Services でプリンターを設定する

CentreWare Internet Services は､TCP/IP 環境が使用できる場合に、Web ブラウザーを使用して、プリンターの状態や印刷ジョブ状態の表示、設定の変更をするためのサービスです。

各ネットワークのプロトコルに関する項目などを、本サービスの［プロパティ］タブで設定します。

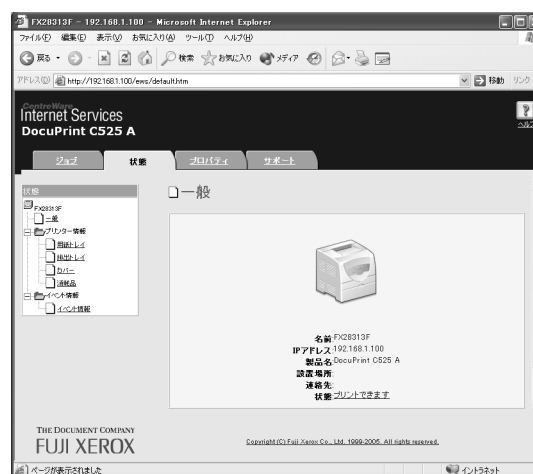
補足
- 本機をローカルプリンターとして使用している場合は、CentreWare Internet Services は使用できません。
- 次の手順で操作しても CentreWare Internet Services のトップページが表示されないときは、『ユーザーズガイド 6.3 Web ブラウザーでプリンターの状態を確認 / 管理する』を参照してください。

1. コンピューターを起動し、Web ブラウザーを起動します。

2. Web ブラウザーのアドレス入力欄に、プリンターの IP アドレス、または URL を入力し、〈Enter〉キーを押します。

- IP アドレスの入力例

- URL の入力例

CentreWare Internet Services のトップページが表示されます。

CentreWare Internet Services で設定できる項目について

CentreWare Internet Services の各タブで設定できる主な機能は、次のとおりです。

タブ	主な機能
ジョブ	・ジョブ一覧、およびジョブ履歴一覧が表示されます。
状態	・一般 製品名や IP アドレス、プリンターの状態などが表示されます。 ・プリンター情報 用紙トレイにセットされている用紙のサイズや残量、排出トレイの状態、およびドラムカートリッジやトナーカートリッジといった消耗品の残量が表示されます。 ・イベント情報 プリンターの操作パネルの状態や、イベント情報（エラー情報）の発生箇所、内容などが表示されます。
プロパティ	・本体説明 製品名が表示されます。また、プリンター名 * や設置場所 *、連絡先 *、機械管理者メールアドレス * などを設定できます。 ・本体構成 プリント機能の主な仕様やページ記述言語、メモリーの情報が表示されます。 ・メーター確認 総出力ページ数と電源を入れてから出力したページ数が表示されます。 ・初期化 NV メモリーの初期化やプリンターの再起動を実行します。 ・Internet Services 設定 * CentreWare Internet Services の画面をブラウザーで自動更新させるかどうか、更新させる場合は更新する間隔（秒）を設定できます。また、機械管理者モードを使用するかどうか、使用する場合は機械管理者名やパスワードも設定できます。 工場出荷時の機械管理者名は「admin」、パスワードは「x-admin」です。運用時には、工場出荷時のパスワードを必ず変更してください。 ・ポート起動 各ポートの起動、停止を設定できます。 ・ポート設定 Ethernet に関する設定ができます。 ・プロトコル設定 * 各プロトコルの詳細を設定できます。
サポート	・サポート情報が表示されます。弊社ホームページへのリンクがあります。

＊: CentreWare Internet Services だけで設定できる項目です。操作パネルでは設定できません。

オンラインヘルプの使い方

各タブで設定できる項目の詳細については、[ヘルプ] ボタンを押して、オンラインヘルプを参照してください。

補足

・[ヘルプ] ボタンをクリックすると、弊社ホームページ上のオンラインマニュアルが表示されます。

プリンタードライバーをインストールする

コンピューターから印刷するために、プリンタードライバーなどの弊社ソフトウエアをインストールします。

プリンタードライバーとは、コンピューターからの印刷データや印刷指示を、本機が解釈できるデータに変換するソフトウエアです。

必要なソフトウエア、およびそのインストール方法は、使用する環境によって異なります。本機に同梱されている CentreWare の CD-ROM 内のマニュアル（HTML 文書）を参照して、各ソフトウエアをインストールしてください。

SimpleMonitor のインストール

SimpleMonitor とは、本機をローカルプリンターとして使用している場合に、コンピューター上でジョブやプリンターの状態を確認するためのツールです。

ローカルプリンターにセットされている用紙のサイズや残量、排出トレイの状態、および消耗品の残量が確認できます。

インストール方法は、CentreWare の CD-ROM 内のマニュアル（HTML 文書）を参照してください。

オプション製品の構成と用紙の設定

プリンタードライバーのインストールが完了したら、プリンタードライバーの［プリンタ構成］タブで、オプション製品の構成や各用紙トレイにセットされている用紙種類、サイズ情報を設定します。設定方法は、プリンタードライバーのオンラインヘルプまたは『ユーザーズガイド 1.5 オプション品の構成やトレイの用紙設定などを取得する』を参照してください。

［プリンタ構成］タブは、次の手順で表示できます。ここでは、Windows XP の例で説明します。

1. ［スタート］メニューから、［プリンタと FAX］をクリックします。
2. 本機のプリンターアイコンを選択し、［ファイル］メニューから［プロパティ］をクリックします。
3. ［プリンタ構成］タブをクリックします。

プリンタードライバーのアンインストールについて

Windows 用のプリンタードライバーは、本機に同梱されている CentreWare の CD-ROM 内のプリンタードライバーアンインストールツールを使ってアンインストールできます。詳しくは、CentreWare の CD-ROM 内のマニュアル（HTML 文書）を参照してください。

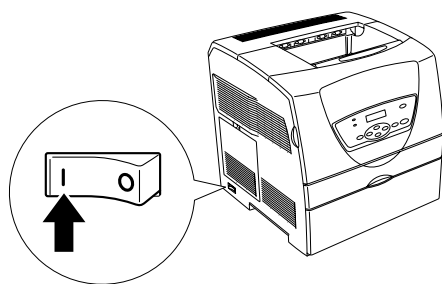
補足

- その他の弊社ソフトウエアをアンインストールする場合は、CentreWare の CD-ROM 内の製品情報（HTML 文書）から各ソフトウエアの ReadMe ファイルを参照してください。

3　プリンターの基本操作

電源を入れる / 切る

電源を入れる

1. プリンターの電源スイッチの〈｜〉側を押します。

2. 電源を入れると、操作パネルのディスプレイに「シンダンシテイマス」と表示されます。印刷が可能になると、「プリントデキマス」と表示されます。

注記

- エラーメッセージが表示された場合には、「操作パネルに表示されるエラーメッセージ」(P. 43) を参照して対処をしてください。

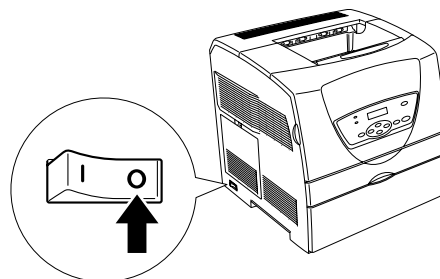
電源を切る

注記

- 印刷中は本機の電源を切らないでください。紙づまりの原因になります。
- 電源を切ると、本機内に残っている印刷データや本機のメモリー上に蓄えられた情報は消去されます。

1. 操作パネルのディスプレイ表示などで、プリンターが処理中でないことを確認します。

ﾌﾟﾘﾝﾄ ﾃﾞｷﾏｽ

2. プリンターの電源スイッチの〈○〉側を押し、電源を切ります。

節電モードを設定 / 解除する

本機は、待機しているときの電力の消費を抑えるために、節電モード 1 と節電モード 2 の 2 つのモードを備えています。

工場出荷時は、3 分間印刷データを受信しないと、節電モード 1 に移行し、さらに 5 分間データを受信しないと、節電モード 2 に移行する設定になっています。

節電モード 1 になると、操作パネルのディスプレイが暗くなり、「プリントデキマス / タイキ」と表示されます。また節電モード 2 になると、〈節電中 / 解除〉ランプだけが点灯し、他のランプは消灯します。ディスプレイも消灯し、何も表示されません。

節電モードに切り替わるまでの時間は、節電モード 1 は 1 ～ 60 分、節電モード 2 は 1 ～ 120 分の間で設定できます。節電モード 2 時の消費電力は、7W 以下で、節電モード 2 から印刷できる状態になるまでの時間は、約 39 秒です。

補足

- 節電モード 2 は、移行しないように設定することもできます。
- 節電モードの詳細および設定の変更手順については、「6 操作パネルで設定できる項目一覧」(P. 32) または『ユーザーズガイド 4.2 メニュー項目の説明』を参照してください。

節電モードを解除する

節電モードは、コンピューターからのデータを受信すると、自動的に解除されます。

また、手動で解除するには、節電モード 1 の場合は操作パネルのいずれかのボタンを、節電モード 2 の場合は〈節電中 / 解除〉ボタンを押します。

補足

- 節電モード 1 の場合は、カバーを開閉したときにも、自動的に節電モードが解除されます。

印刷を中止する

印刷を中止するには、プリンター側で印刷の指示を取り消す方法と、コンピューター側で印刷の指示を取り消す方法があります。

印刷データがプリンターで印刷中 / 受信中の場合

操作パネルの〈プリント中止〉ボタンを押します。ただし、印刷中のページは印刷されます。

中止したい印刷データがコンピューター側で処理中の場合

Windows の場合は、画面右下のタスクバー上のプリンターアイコンをダブルクリックします。

表示されたウィンドウから、中止したいドキュメント名をクリックし、削除（〈Delete〉キーを押す）します。

4　コンピューターから印刷する

Windows 環境のアプリケーションから印刷する場合の基本的な流れを説明します。

（ご使用になるコンピューターやシステム構成によって、異なる場合があります。）

注記

・ 印刷中は、プリンターの電源を切らないでください。紙づまりの原因になります。

1. アプリケーションの［ファイル］メニューから、［印刷］をクリックします。

2. 使用するプリンターを本機に設定し、印刷を実行します。
本機のさまざまな印刷機能を使用するには、プリンターのプロパティダイアログボックスを表示して、必要な項目を設定します。各項目の説明や設定方法は、プリンタードライバーのオンラインヘルプを参照してください。

補足

・ 手差しトレイの用紙に印刷する場合は、［トレイ / 排出］タブの［手差し設定］で手差しトレイの用紙種類を正しく設定してください。

オンラインヘルプを表示するには

(1) ［?］をクリックして知りたい機能の項目をクリックします。
項目の説明が表示されます。

(2) ［ヘルプ］をクリックします。
［ヘルプ］ウィンドウが表示されます。

プロパティダイアログボックスで設定できる便利な印刷機能例

・［基本］タブ：［両面］、［まとめて 1 枚］、［拡大連写］、［小冊子作成］

・［トレイ / 排出］タブ：［OHP 合紙］

・［グラフィックス］タブ：［おすすめ画質タイプ］

・［スタンプ］タブ：［スタンプ］

上記の機能については、概要を「本機はこんなことができます」(P. 4) で紹介しています。

機能の詳細については、プリンタードライバーのオンラインヘルプを参照してください。

補足

・ 印刷機能は、［プリンタと FAX］（OS によっては［プリンタ］）ウィンドウのプリンターアイコンから、プロパティダイアログボックスを表示して設定することもできます。

5　用紙について

用紙について

適正でない用紙を使用した場合、紙づまりや印字品質の低下、故障、および装置破損の原因になることがあります。本機の性能を効果的に使用するために、ここで紹介する用紙を使用することをお勧めします。

なお、推奨の用紙以外を使用するときは、弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご連絡ください。

使用できる用紙

各トレイにセットできる用紙のサイズ、用紙種類、最大収容枚数は、次のとおりです。

用紙トレイ	サイズ	用紙種類（メートル坪量）	最大収容枚数
手差しトレイ	A4、B5、A5、 8.5×14"（Legal）、 8.5×13"（Legal）、 8.5×11"（Letter）、 7.25×10.5"（Executive）、 はがき、 封筒[*1]（洋形 2/3 号、長形 3 号、モナーク、COM#10、DL、C5）、ユーザー定義（幅 90 ～ 215.9mm、長さ 139.7 ～ 355.6 mm）	普通紙 / 普通紙うら面 (60 ～ 80g/m^2)、 上質紙 / 上質紙うら面 (81 ～ 105g/m^2)、 OHP フィルム、 厚紙 1/ 厚紙 1 うら面 (106 ～ 163g/m^2)、 厚紙 2/ 厚紙 2 うら面 (164 ～ 216g/m^2)、 ラベル紙、 コート紙 1/ コート紙 1 うら面 (60 ～ 105g/m^2)、 コート紙 2/ コート紙 2 うら面 (106 ～ 163g/m^2)、 コート紙 3/ コート紙 3 うら面 (164 ～ 216g/m^2)、 封筒、 はがき / はがきうら面	200 枚（FX P 紙）、 または 20mm 以下 **注記** ・コート紙は 1 枚ずつセットしてください。多数枚セットして使用すると、用紙が湿気を含んで複数枚が重なって機械に入り、故障の原因になります。
トレイ 1 (250 枚トレイモジュール (オプション))	A4、B5、A5、 8.5×11"（Letter）、 7.25×10.5"（Executive）	普通紙（60 ～ 80g/m^2)、 上質紙（81 ～ 105g/m^2)、 コート紙 1（60 ～ 105g/m^2)	250 枚（FX P 紙）、 または 28mm 以下
トレイ 1、2 (500 枚トレイモジュール (オプション))	A4、8.5×11"（Letter）	普通紙（60 ～ 80g/m^2)、 上質紙（81 ～ 105g/m^2)、 コート紙 1（60 ～ 105g/m^2)	500 枚（FX P 紙）、 または 56mm 以下

[*1] セットできる封筒の向きについては、「封筒のセットについて」(P. 31) を参照してください。

注記
・プリンタードライバーや操作パネルで、選択した用紙サイズや用紙種類と異なる用紙で印刷したり、適応していない用紙トレイにセットして印刷したりすると、紙づまりの原因になります。適正な印刷をするために、正しい用紙サイズ、用紙種類、用紙トレイを選択してください。
・水、雨、蒸気などの水分により、印刷面の画像がはがれることがあります。詳しくは弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にお問い合わせください。
・用紙の種類または用紙の状態によっては、印字品質が低下したり、用紙にしわがつくことがあります。

補足
・OHP フィルムやはがき、封筒、ユーザー定義サイズの用紙に印刷する方法については、『ユーザーズガイド』で詳しく説明しています。そちらを参照してください。

両面印刷ができる用紙のサイズと用紙種類

両面印刷モジュール（オプション）を取り付けている場合、両面印刷ができる用紙のサイズ、用紙種類は、次のとおりです。

サイズ	用紙種類（メートル坪量）
B5、A4、8.5×14"(Legal)、8.5×13"(Legal)、8.5×11"(Letter)、7.25×10.5"(Executive)	普通紙（60 ～ 80g/m^2）、 上質紙（81 ～ 105g/m^2）、 コート紙 1（60 ～ 105g/m^2）

補足
・ 普通紙、上質紙に加えて、厚紙 1/2、コート紙 1/2/3、はがきの場合は、一度印刷した用紙（本機で片面を印刷した場合に限る）を手差しトレイにセットすることで、手動で両面印刷ができます。このとき、プリンタードライバーや操作パネルでは、用紙種類に［xxx うら面］（[xxx ウラ]）を選択してください。

本機に対応している用紙

次に、本機に対応している用紙を紹介します。ただし、より鮮明に印刷するには、標準紙の使用をお勧めします。

用紙名	メートル坪量 (単位：g/m^2)	用紙種類	用紙の特長と使用上の注意
FX P （白黒印刷時標準紙）	64	普通紙	社内配布資料や一般のオフィス用の中厚口用紙
FX C2 （カラー印刷時標準紙）	70	普通紙	一般のオフィス用で、白黒、カラーのどちらにも適している、うら写りの少ない用紙
FX J	82	上質紙	企画書や色見本など、幅広く使用できる上質紙
FX JD	98	上質紙	カタログやコピー冊子など幅広く活用できる両面紙
FX WR100	67	普通紙	古紙パルプ 100% で上質紙と同等の白色度の高い再生紙
FX Green 100	67	普通紙	古紙パルプ 100% で必要最小限の白色度の再生紙

特殊紙

本機では、次のような特殊紙も使用できます。手差しトレイにセットして使用します。

用紙名	メートル坪量 (単位：g/m²)	用紙種類	用紙の特長と使用上の注意
JE001	-	OHP フィルム	白枠なしの OHP フィルム
ノーカットラベル V862	-	ラベル紙	全面シールで、カットされていないラベル紙
公社が発行する郵便はがき（通称：官製はがき）	190	はがき、 はがき うら面	すでにおもて面に印刷されているはがきのうら面に印刷する場合、少しでもはがきが反っていると紙づまりの原因になります。手で平らな状態に戻してから、はがきをセットしてください。また、かもめーるなどの多色刷りのはがきには印刷しないでください。
FX JD コート紙	105	コート紙 1、 コート紙 1 うら面	カタログ、リーフレットなどの制作に適した両面コート紙

補足
・ 表に記載されていない封筒や厚紙、コート紙などの特殊紙については、弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にお問い合わせください。

使用できない用紙

次のような用紙は、紙づまりや故障、および装置破損の原因になります。使用しないでください。

・ FUJI XEROX フルカラーOHP フィルム（例：V556、V558、V302）のように、推奨していない OHP フィルム
・ インクジェット専用紙
・ 厚すぎる用紙、薄すぎる用紙
・ 他のプリンターやコピー機で、一度印刷された用紙
・ しわや折れ、破れのある用紙
・ 湿っている用紙、ぬれている用紙
・ 反っている（カールしている）用紙
・ 静電気で密着している用紙
・ 貼り合わせた用紙、のりの付いた用紙
・ 絵入りのはがき
・ 紙の表面が特殊コーティングされた用紙
・ 表面加工したカラー用紙
・ 150°C の熱で変質するインクを使った用紙
・ 感熱紙
・ カーボン紙
・ ホチキス、クリップ、リボン、テープなどが付いた用紙
・ ざら紙や繊維質の用紙など、表面がなめらかでない用紙
・ 酸性紙を使用した場合は、文字ボケが出ることがあります。そのときは、中性紙に替えてください。
・ 凹凸や止め金のある封筒
・ 台紙全体がラベルなどで覆われていないものや、カットされているラベル用紙
・ タックフィルム
・ 水転写紙
・ 布地転写紙

注記
・ 絵入りのはがきを給紙すると、絵柄裏写り防止用の粉が給紙ロールに付着し、給紙できなくなることがあります。

用紙をセットする

手差しトレイおよび用紙トレイ（オプション）に用紙をセットする手順は、「用紙をセットする」(P. 17) を参照してください。

ここでは、封筒のセット方法について説明します。

補足
・ 本機では、電源を入れた状態で用紙をセットしてください。

封筒のセットについて

封筒は、印刷する面（あて名面）を上にして、手差しトレイに下図の向きでセットします。

補足
・ 封筒のうら面には、印刷できません。

封筒の幅が 220mm 以下	封筒の幅が 220mm より大きい
給紙方向 フラップ 220mm 以下 フラップ フラップは開き、フラップ部分が手前	給紙方向 220mm より大きい フラップは下側に折り込み、フラップ部分が左側
例：洋形 2/3 号、モナーク、DL、長形 3 号、C5	例：COM#10

用紙のサイズと種類の設定について

本機では、操作パネルの［ヨウシ　トレイ　セッテイ］メニューで［テザシ　セッテイ　モード］を［ソウサ　パネル　カラ　シテイ］に変更すると、手差しトレイにセットした用紙のサイズと種類を操作パネルで指定できるようになります。

この場合、印刷時にプリンタードライバーで設定したサイズと種類が、操作パネルでの設定と一致しているときだけ、印刷されます。

また［ヘンコウ　ガメン　ヒョウジ］では、操作パネルで用紙のサイズと種類を設定する方法として、各トレイに用紙をセットするたびに、サイズと種類を設定するメッセージを表示させるか、メッセージは表示しないでメニュー画面で設定するかを選択できます。

工場出荷時は、手差しトレイは表示しない、用紙トレイ（オプション）は表示するように設定されています。

補足
・ 手差しトレイの場合、［ヘンコウ　ガメン　ヒョウジ］は、［テザシ　セッテイ　モード］が［ソウサ　パネル　カラ　シテイ］に設定されている場合だけ、有効です。

6　操作パネルで設定できる項目一覧

操作パネルについての詳細は、『ユーザーズガイド 4 操作パネルでの設定』を参照してください。

・ 主な操作と使用する操作パネルのボタン

メニュー画面を表示 / 終了する	〈メニュー〉ボタン
メニューの階層を切り替える	〈▶〉ボタン(1 つ下の階層に移動)、または〈◀〉ボタン(1 つ上の階層に戻る)
同階層内でメニューや項目を切り替える	〈▲〉ボタン（1 つ前のメニューや項目を表示）、または〈▼〉ボタン（1 つあとのメニューや項目を表示）
設定値のカーソル（_）を左右に移動する	〈▶〉ボタン（1 つ右に移動)、または〈◀〉ボタン（1 つ左に移動）
設定を確定する	〈排出 / セット〉ボタン
設定値を初期値に戻す	〈▲〉と〈▼〉ボタンを同時に押す

補足
・ ▭は次のオプション製品を取り付けた場合に設定できます。
　①：ネットワーク拡張カード　②：250 枚トレイモジュールまたは 500 枚トレイモジュール
・ ＊は、初期値です。

次ページに続く

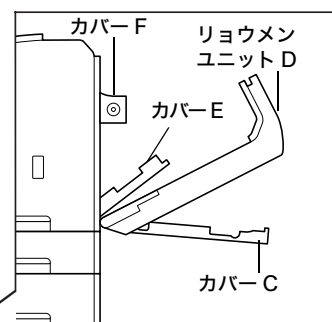
前ページから
ｷｶｲ ｶﾝﾘｼｬ ﾒﾆｭｰ
ﾈｯﾄﾜｰｸ ｾｯﾃｲ
Ethernet ｾｯﾃｲ
ｼﾞﾄﾞｳ＊、10Base ﾊｰﾌ、10Base ﾌﾙ、100Base ﾊｰﾌ、100Base ﾌﾙ
TCP/IP
IPｱﾄﾞﾚｽ ｼｭﾄｸﾎｳﾎｳ
DHCP/Autonet＊、BOOTP、RARP、DHCP、ﾊﾟﾈﾙ
IPｱﾄﾞﾚｽ、ｻﾌﾞﾈｯﾄ ﾏｽｸ、ｹﾞｰﾄｳｪｲ ｱﾄﾞﾚｽ
000.000.000.000＊
ﾌﾟﾛﾄｺﾙ
LPD、Port9100、①IPP、①SMB TCP/IP、SMB NetBEUI、FTP、①NetWare、SNMP、StatusMessenger、ｲﾝﾀｰﾈｯﾄｻｰﾋﾞｽ
ｷﾄﾞｳ＊、ﾃｲｼ
UDP、①IPX
横に進むには ＜◀＞＜▶＞
上下に進むには/候補値を選ぶには ＜▲＞＜▼＞
設定を確定するには ＜排出/ｾｯﾄ＞
①
IPX/SPX ﾌﾚｰﾑﾀｲﾌﾟ
ｼﾞﾄﾞｳ＊、Ethernet-Ⅱ、802.3、802.2、SNAP
ｳｹﾂｹ ｾｲｹﾞﾝ
ﾌｨﾙﾀｰn IPｱﾄﾞﾚｽ、ﾌｨﾙﾀｰn ﾏｽｸ
000.000.000.000＊
ﾌｨﾙﾀｰn ﾓｰﾄﾞ
ﾅｼ＊、ｷｮｶ、ｷｮﾋ
n:1～5
NVﾒﾓﾘｰ ｼｮｷｶ
ｼｮｷｶ ﾃﾞｷﾏｽ
ﾊﾟﾗﾚﾙ ｾｯﾃｲ
ECP
ﾕｳｺｳ＊、ﾑｺｳ
ｼｽﾃﾑ ｾｯﾃｲ
ｾﾂﾃﾞﾝ ﾓｰﾄﾞ
ﾓｰﾄﾞ2
ﾕｳｺｳ＊、ﾑｺｳ
範囲:1～60　単位:1
ｾﾂﾃﾞﾝﾓｰﾄﾞ ｲｺｳｼﾞｶﾝ
ﾓｰﾄﾞ1
3 ﾌﾝｺﾞ＊
ﾓｰﾄﾞ2
5 ﾌﾝｺﾞ＊
範囲:1～120　単位:1
ｲｼﾞｮｳ ｹｲｺｸｵﾝ
ﾅﾗｽ＊、ﾅﾗｻﾅｲ
ﾀｲﾑｱｳﾄ
30 ﾋﾞｮｳ＊
ｵﾌ、範囲:5～300　単位:1
ﾘﾚｷ ｼﾞﾄﾞｳ ﾌﾟﾘﾝﾄ
ｼﾅｲ＊、ｽﾙ
②
ﾖｳｼﾉ ｵｷｶｴ
ｼﾅｲ＊、ｵｵｷｲｻｲｽﾞｦ ｾﾝﾀｸ、ﾃｻﾞｼﾄﾚｲ ｶﾗ ｷｭｳｼ
ﾒﾝﾃﾅﾝｽ ﾓｰﾄﾞ
ﾖｳｼｼｭﾙｲ ﾁｮｳｾｲ
ﾌﾂｳｼ
ｳｽﾒ(60-75g/m2)＊、ｱﾂﾒ(65-80g/m2)
ﾗﾍﾞﾙｼ
ﾗﾍﾞﾙｼ1＊、ﾗﾍﾞﾙｼ2
BTR ﾃﾞﾝｱﾂ ﾁｮｳｾｲ
ﾌﾂｳｼ、ｼﾞｮｳｼﾂｼ、OHPﾌｨﾙﾑ、ｱﾂｶﾞﾐ1、ｱﾂｶﾞﾐ2、ﾗﾍﾞﾙｼ、ｺｰﾄｼ1、ｺｰﾄｼ2、ｺｰﾄｼ3、ﾌｳﾄｳ、ﾊｶﾞｷ
5＊
範囲:0～+15　単位:1
NVﾒﾓﾘｰ ｼｮｷｶ
ｼｮｷｶ ﾃﾞｷﾏｽ
ｿｳｻﾊﾟﾈﾙ ｾｯﾃｲ
ｿｳｻﾊﾟﾈﾙ ｾｲｹﾞﾝ
ﾑｺｳ＊、ﾕｳｺｳ
ｱﾝｼｮｳ ﾊﾞﾝｺﾞｳ ｾｯﾃｲ
ｹﾞﾝｻﾞｲﾉ ﾊﾞﾝｺﾞｳ
ｱﾀﾗｼｲ ﾊﾞﾝｺﾞｳ
ﾓｳｲﾁﾄﾞ ﾆｭｳﾘｮｸ
ｹﾞﾝｺﾞ ｷﾘｶｴ
ﾆﾎﾝｺﾞ＊、English

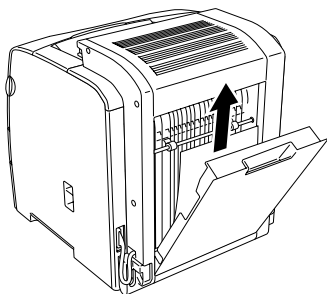
7　困ったときには

用紙が詰まったときは

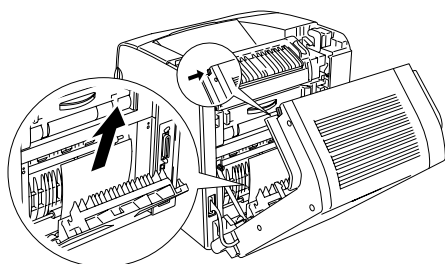
⚠ 注意
- つまった用紙を取り除くときは､機械内部に紙片が残らないようすべて取り除いてください。紙片が残ったままになっていると火災の原因となるおそれがあります。なお､紙片や用紙がヒーター部の見えない部分およびローラーに巻き付いているときは、無理に取らないでください。ケガややけどの原因となるおそれがあります。直ちに電源スイッチを切り､お買い求めの販売店またはプリンターサポートデスクに連絡してください。
- フューザーユニットやその周辺は高温になっています。直接ふれるとやけどすることがあります。

操作パネルのメッセージに従って、カバーおよびユニットを開け、詰まっている用紙を取り除いてください。用紙が破れた場合は、紙片が内部に残っていないかどうかを確認してください。

両面印刷モジュール内で用紙が詰まった場合

カバー C を開く

1. 背面のくぼみに指をかけて手前に引き、詰まっている用紙を取り除きます。

2. カバー C を閉じます。

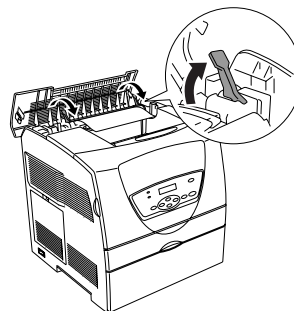
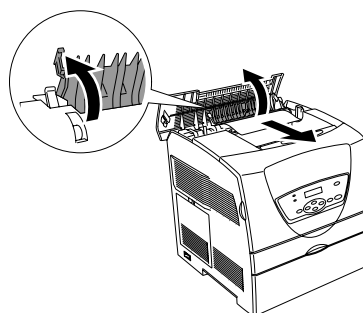
ユニット D を開く

1. 図のレバーを押し上げて、ユニット D を開き、詰まっている用紙を取り除きます。

補足
- 排出トレイ付近に用紙が詰まっている場合もあります。その場合は、次の「排出トレイ付近で用紙が詰まった場合」を参照してください。

2. ユニット D を閉じます。

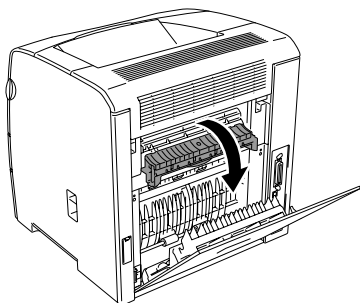
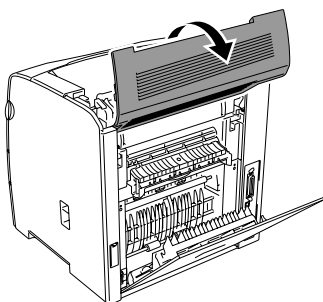
排出トレイ付近で用紙が詰まった場合

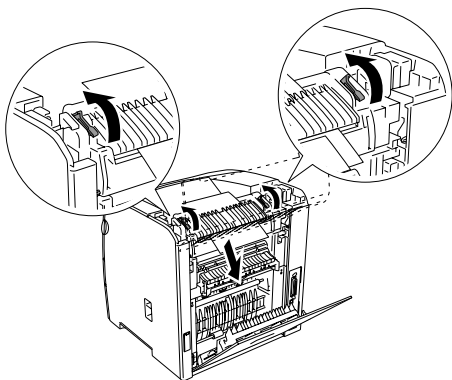
1. カバー A（両面印刷モジュール装着時はユニット D）を開けたあと、両側のレバー（緑色）を起こします。

注記
- フューザー（定着部）付近は高温になっています。直接触れるとやけどすることがあります。
- 外側のフューザー取り外し用レバー（グレー色）には触れないようにしてください。

2. フューザーカバーを、左側の突起部分を持って開け、詰まっている用紙を取り除きます。

3. 両側のレバーを元に戻し、カバー A（両面印刷モジュール装着時はユニット D）を閉じます。

フューザーユニット付近で用紙が詰まった場合

1. カバーE（両面印刷モジュール装着時はユニットD）を開けたあと、カバーFを開けます。

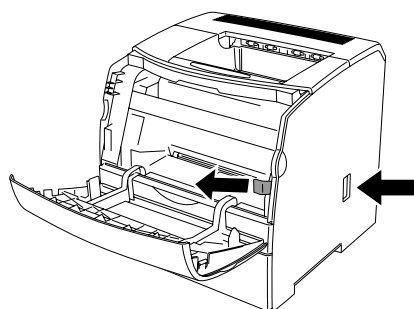
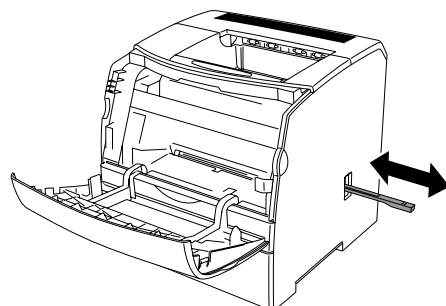
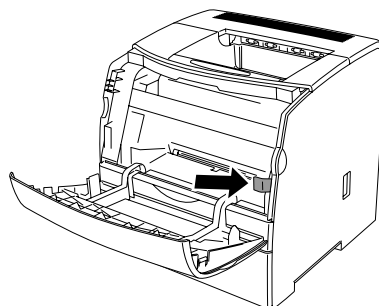
注記
・ フューザー（定着部）付近は高温になっています。直接触れるとやけどすることがあります。

2. カバーAを開けます。（両面印刷モジュール装着時は、この手順は不要です。）

3. 両側のレバー（緑色）を起こして、詰まっている用紙を下から引き抜きます。

注記
・ 外側のフューザー取り外し用レバー（グレー色）には触れないようにしてください。

4. レバーを元に戻し、すべてのカバー（およびユニット）を閉じます。

プリンター内部が汚れたときは

清掃棒による内部の清掃を行ってください。

補足
・ ブラックトナーカートリッジを交換したあとなど、定期的に清掃することをお勧めします。

1. フロントカバーを開け、右側のレバーを手前に止まるまで引き出します。
プリンター本体の右側面にある清掃口のカバーが開きます。

2. 清掃口の中にある清掃棒を数回出し入れして、内部の清掃を行います。

3. 清掃棒を元の位置に戻してから、手順1で引き出したレバーを元に戻します。奥に止まるまで押し込んでください。
清掃口のカバーが閉じます。

4. フロントカバーを閉じます。

機械本体のトラブル

故障かなと思う前に、もう一度、下表を参照して、本機の状態を確認してください。

⚠ 警告
- ネジで固定されているパネルやカバーなどは、取扱説明書で指示している箇所以外絶対に開けないでください。内部には電圧の高い部分があり、感電のおそれがあります。
- 機械を改造したり、部品を変更して使用しないでください。火災のおそれがあります。

補足
- トラブルの原因は、お使いのネットワーク環境に対し、プリンター本体、お使いのコンピューター、サーバーなどが正しく設定されていないことや、本機の注意制限の場合もあります。注意制限事項については、CentreWare の CD-ROM 内のマニュアル（HTML 文書）を参照してください。

症状	原因 / 処置
電源が入らない	プリンターの電源が切れていませんか ？ 電源スイッチの〈 | 〉側を押して、電源を入れてください。 参照 ・「電源を入れる / 切る」(P. 25)
	電源コードが抜けている、またはゆるんでいませんか ？ プリンターの電源を切り、電源コードを電源コンセントとプリンターに差し込み直してください。そのあとで、プリンターの電源を入れてください。 参照 ・「電源コードを接続して電源を入れる」(P. 14)
	正しい電圧のコンセントに接続していますか ？ プリンターは、適切な定格電圧および定格電流のコンセントに、単独で接続してください。
印刷できない	〈プリント可〉ランプが消灯していませんか ？ 本機がメニューを設定している状態になっています。〈メニュー〉ボタンを押して、メニューを設定している状態を解除します。 参照 ・『ユーザーズガイド 1.1 各部の名称と働き』
	操作パネルのディスプレイにメッセージが表示されていませんか？表示されているメッセージに従って処置してください。 参照 ・「操作パネルに表示されるエラーメッセージ」(P. 43)
印刷を指示したのに〈プリント可〉ランプが点滅、点灯しない	インターフェイスケーブルが抜けていませんか？電源スイッチをいったん切り、インターフェイスケーブルの接続を確認してください。
	使用するプロトコルの設定が正しくされていますか？使用するポートが起動されているかを確認してください。また、CentreWare Internet Services でプロトコルの設定が正しくされているかを確認してください。 参照 ・『ユーザーズガイド 4.2 メニュー項目の説明』 ・ CentreWare Internet Services のオンラインヘルプ
	コンピューターの環境が正しく設定されていますか？プリンタードライバーなどコンピューターの環境を確認してください。

症状	原因 / 処置
〈エラー〉ランプが点灯している	操作パネルのディスプレイにエラーメッセージが表示されていませんか？操作パネルに表示されているエラーメッセージを確認して、エラーの対処をしてください。 参照 ・「操作パネルに表示されるエラーメッセージ」(P. 43)
〈エラー〉ランプが点滅している	お客様自身では対処できないエラーが発生しています。表示されているエラーメッセージやエラーコードを書き留めたうえで電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご連絡ください。
〈プリント可〉ランプが点灯、点滅したまま排紙されない	データが本機内部に残っています。印刷の中止、または残っているデータの強制排出をしてください。 データを強制排出するには、〈排出 / セット〉ボタンを押します。印刷を中止するには、〈プリント中止〉ボタンを押します。
印字された文書の上部が欠ける 思った位置に印刷されない	用紙ガイドは、正しい位置にセットされていますか？ 用紙ガイドを正しい位置にセットしてください。 参照 ・「用紙をセットする」(P. 17)
	プリンタードライバーのプロパティや操作パネルで、用紙のサイズが正しく設定されているか確認してください。 参照 ・ プリンタードライバーのオンラインヘルプ ・『ユーザーズガイド 4.2 メニュー項目の説明』
	プリンタードライバーで余白の設定が正しいかどうかを確認してください。 参照 ・ プリンタードライバーのオンラインヘルプ
異常な音がする	プリンターの設置場所は、水平ですか？安定した平面の上に移動してください。
	用紙トレイが外れていませんか？トレイをプリンターの奥までしっかり押し込んでください。
	本機内に異物が入っていませんか？電源を切り、本機内部の異物を取り除いてください。本機を分解しないと取り除けない場合は、弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご連絡ください。
プリンター内部に結露が発生した	操作パネルを使用して、節電モードに移行する時間を 1 時間以上に設定し、電源を入れたまま放置してください。機内があたたまり、約 1 時間で水滴がなくなり、正常に使用できます。 参照 ・『ユーザーズガイド 4.2 メニュー項目の説明』

症状	原因 / 処置
用紙が送られない 紙づまりが起こる 用紙が重送される 用紙が斜めに送られる 用紙にしわがつく	用紙は正しくセットされていますか？用紙を正しくセットしてください。また、ラベル紙、OHP フィルム、はがき、封筒などをセットする場合は、用紙の間に空気が入るように、よく紙をさばいてください。 参照 ・「用紙をセットする」(P. 17)
	用紙が湿気を含んでいませんか？新しい用紙と交換してください。 参照 ・「用紙をセットする」(P. 17)
	適切な用紙を使用していますか？使用できる用紙をセットしてください。 参照 ・「使用できる用紙」(P. 28)
	用紙トレイが外れていませんか？トレイをプリンターの奥までしっかり押し込んでください。
	プリンターは水平な場所に設置されていますか？安定した平面の上に移動してください。
	用紙ガイドは、正しい位置にセットされていますか？用紙ガイドを正しい位置にセットしてください。 参照 ・「用紙をセットする」(P. 17)
	用紙の継ぎ足しをしています。トレイにセットしてある用紙を使い切る前に、用紙を継ぎ足すとこのような現象が起こることがあります。セットしている用紙をよくさばいてから、もう一度セットしてください。用紙を補給するときは、セットしている用紙を使い切ってから補給してください。
複雑な文書やサイズの大きな文書が正常に印刷できない	お使いのコンピューター上の処理に時間がかかり、データ送信時にタイムアウトが発生しています。以下の処置を行うことで、回避できます。 ・ プリンターの操作パネルでタイムアウト値を延ばす （〈メニュー〉ボタンを押して、メニュー画面を表示したあと、［キカイカンリシャメニュー］＞［システムセッテイ］＞［タイムアウト］で、タイムアウト値を長く設定してください。たとえば、30 秒（初期値）を 60 秒にするなど） また、プリンターとネットワークで接続している場合は、以下の処置も合わせて行ってください。 ・ お使いのネットワークプロトコルのタイムアウト値を延ばす （CentreWare Internet Services の［プロパティ］＞［プロトコル設定］で、使用している印刷プロトコルのタイムアウト値を長く設定してください。たとえば、Port9100 を使用している場合は、[Port9100] の［タイムアウト］を 60 秒にするなど） 参照 ・『ユーザーズガイド 4.2 メニュー項目の説明』 ・ CentreWare Internet Services のオンラインヘルプ

印字品質のトラブル

印字品質が悪い場合は、次の表から最も近い症状を選び、処置してください。

該当する処置をしても印字品質が改善されない場合は、弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご連絡ください。

症状	原因 / 処置
印刷がうすい (かすれる、不鮮明)	用紙が湿気を含んでいます。新しい用紙と交換してください。 参照 ・「用紙をセットする」(P. 17)
	使用している用紙が適切ではありません。適切な用紙をセットしてください。 参照 ・「使用できる用紙」(P. 28)
	ドラムカートリッジが劣化、損傷しています。新しいドラムカートリッジと交換してください。 参照 ・「ドラムカートリッジを取り付ける」(P. 16)
	トナーカートリッジ内のトナーが残り少なくなっています。トナーの残量を確認し、必要に応じて、新しいトナーカートリッジを準備してください。 参照 ・ CentreWare Internet Services のオンラインヘルプ ・ SimpleMonitor のオンラインヘルプ
	トナーセーブ機能が有効になっていませんか。プリンタードライバーの［詳細設定］タブで、トナーセーブのチェックを外してください。 参照 ・ プリンタードライバーのオンラインヘルプ
カラーの色点がずれて印刷される	プリンター内部が汚れている可能性があります。プリンター内部を清掃してください。 参照 ・「プリンター内部が汚れたときは」(P. 36)
黒点や黒線が印刷される	ドラムカートリッジが劣化、または損傷しています。新しいドラムカートリッジと交換してください。 参照 ・「ドラムカートリッジを取り付ける」(P. 16)
等間隔に汚れが起きる	用紙搬送路に汚れが付着しています。数枚印刷してください。
	ドラムカートリッジが劣化、または損傷しています。新しいドラムカートリッジと交換してください。 参照 ・「ドラムカートリッジを取り付ける」(P. 16)

症状	原因 / 処置
黒でぬりつぶされた部分に白点が現れる	使用している用紙が適切ではありません。適切な用紙をセットしてください。 参照 ・「使用できる用紙」(P. 28)
	用紙が湿気を含んでいます。新しい用紙と交換してください。 参照 ・「用紙をセットする」(P. 17)
	ドラムカートリッジが劣化、または損傷しています。新しいドラムカートリッジと交換してください。 参照 ・「ドラムカートリッジを取り付ける」(P. 16)
指でこするとかすれる トナーが定着しない 用紙がトナーで汚れる	用紙が湿気を含んでいます。新しい用紙と交換してください。 参照 ・「用紙をセットする」(P. 17)
	使用している用紙が適切ではありません。適切な用紙をセットしてください。 参照 ・「使用できる用紙」(P. 28)
用紙全体がぬりつぶされて印刷される	ドラムカートリッジが劣化、または損傷しています。新しいドラムカートリッジと交換してください。 参照 ・「ドラムカートリッジを取り付ける」(P. 16)
	高圧電源の故障が考えられます。弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご連絡ください。
何も印刷されない	一度に複数枚の用紙が搬送されています（重送)。用紙をよくさばいてからセットし直してください。 参照 ・「用紙をセットする」(P. 17)
	ドラムカートリッジが劣化、損傷しています。新しいドラムカートリッジと交換してください。 参照 ・「ドラムカートリッジを取り付ける」(P. 16)
	トナーカートリッジのトナーシールが外されていない、または正しくセットされていません。トナーカートリッジを正しくセットしてください。 参照 ・「トナーカートリッジを取り付ける」(P. 14)
白抜けや白筋が出る	高圧電源の故障が考えられます。弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご連絡ください。
	用紙が湿気を含んでいます。新しい用紙と交換してください。 参照 ・「用紙をセットする」(P. 17)
	使用している用紙が適切ではありません。適切な用紙をセットしてください。 参照 ・「使用できる用紙」(P. 28)

症状	原因 / 処置
文字がにじむ	使用している用紙が適切ではありません。適切な用紙をセットしてください。 参照 ・「使用できる用紙」(P. 28)
	用紙が湿気を含んでいます。新しい用紙と交換してください。 参照 ・「用紙をセットする」(P. 17)
	プリンター内部に結露が発生している可能性があります。操作パネルを使用して、節電モードに移行する時間を 1 時間以上に設定し、電源を入れたまま放置してください。機内があたたまり、約 1 時間で水滴がなくなり、正常に使用できます。 参照 ・『ユーザーズガイド 4.2 メニュー項目の説明』
縦長に白抜けする	ドラムカートリッジが正しくセットされていません。ドラムカートリッジを正しくセットしてください。 参照 ・「ドラムカートリッジを取り付ける」(P. 16)
	ドラムカートリッジが劣化、損傷しています。新しいドラムカートリッジと交換してください。 参照 ・「ドラムカートリッジを取り付ける」(P. 16)
斜めに印刷される	用紙ガイドが正しい位置にセットされていません。用紙ガイドを正しい位置にセットしてください。 参照 ・「用紙をセットする」(P. 17)
OHP フィルム / はがき / 封筒にきれいに印刷されない	本機で使用できない種類の OHP フィルム、はがき、封筒がセットされています。適切な用紙をセットしてください。 参照 ・「使用できる用紙」(P. 28)
	プリンタードライバーのプロパティや操作パネルで、用紙の種類が適切に設定されているか確認してください。 参照 ・『ユーザーズガイド 4.2 メニュー項目の説明』 ・ プリンタードライバーのオンラインヘルプ
	プリンタードライバーで、トナーセーブ機能が有効になっていたり、解像度が低く設定されています。プリンタードライバーの［詳細設定］タブで、設定を変更してください。

操作パネルに表示されるエラーメッセージ

操作パネルにエラーメッセージが表示された場合は、その指示に従って対処してください。また、メッセージの内容によっては、下表の参照先の指示に従って対処してください。

メッセージの内容	参照先
紙づまり、または「ヨウシヲ　ジョキョ」と表示されている	「用紙が詰まったときは」(P. 34)
トナーカートリッジおよびドラムカートリッジの交換、セット	消耗品の梱包箱、または「トナーカートリッジを取り付ける」(P. 14)、「ドラムカートリッジを取り付ける」(P. 16)、「消耗品の交換手順について」(P. 45)
用紙のセット	「用紙をセットする」(P. 17)、「用紙のサイズと種類の設定について」(P. 31)

ここでは、上記以外のメッセージで、メッセージの意味や対処方法がわかりにくいものを説明します。本書に記載されていないメッセージについて詳細を知りたい場合は、『ユーザーズガイド 5.5 エラーメッセージ一覧』を参照してください。

メッセージ	状態 / 原因 / 処置
xxx-xxx デンゲンヲ キリ / イリ　シテクダサイ	本機の電源を切り、再度入れ直しても、同様のメッセージが表示される場合は、弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご連絡ください。なお、表示されているエラーコード（xxx-xxx）によっては、次の点を確認してください。 ・ 004-310: プリンター本体とトレイモジュール（オプション）が正しく接続されていません。トレイモジュールを取り付け直してください。 ・ 004-311: プリンター本体と両面印刷モジュール（オプション）が正しく接続されていません。両面印刷モジュールを取り付け直してください。 ・ 010-397: フューザーユニットの左右にあるグレー色のレバー（外側のレバー）がしっかりとロックされていることを確認してください。 ・ 016-316: 増設メモリー（オプション）が正しく取り付けられていません。増設メモリーを確実に差し込んでください。
XXXX ノ コウカン　ジキデス	トナーカートリッジまたはドラムカートリッジの残量が少なくなっています。交換メッセージが表示されたら対処できるように、新しい XXXX（トナーカートリッジまたはドラムカートリッジ）を準備してください。なお、このメッセージが表示されてからも、トナーカートリッジ 4K の場合は約 1,000 ページ、トナーカートリッジ 1.5K の場合は約 750 ページ、ドラムカートリッジの場合は約 1,400 ページは通常どおり印刷できます*。
XXXX ノ　ヨウシヲ カクニン　シテクダサイ	指定された XXXX（手差しトレイまたはトレイ 1、トレイ 2）に、正しいサイズの用紙がセットされていません。正しいサイズの用紙をセットしてください。
XXXX ハ ツカエマセン　009-xxx	XXXX（トナーカートリッジまたはドラムカートリッジ）が不良です。別の XXXX と交換してください。
コウカン　ジキ　xxx-xxx	部品の交換時期になりました。「xxx-xxx」の表示内容を弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご連絡ください。
トレイニ　タダシイ ヨウシヲ　セットシテクダサイ	本機で使用できない OHP フィルムを使用している可能性があります。適切な OHP フィルムをセットしてください。
ドラムカートリッジ　ヲ トリハズシテ　クダサイ	最初にプリンターを設置する場合は、必ず、トナーカートリッジをセットしたあとにドラムカートリッジをセットします。いったん、ドラムカートリッジをプリンター本体から取り出し、トナーカートリッジをセットしてください。そのあとで、ドラムカートリッジをセットしてください。
ヨウシトレイ　ノ　コウセイ ガ　コトナリマス	トレイモジュール（オプション）の取り付けが正しくありません。トレイモジュールを 2 段取り付ける場合は、必ず上段を 250 枚トレイモジュールに、下段を 500 枚トレイモジュールにしてください。

* 実際の印刷可能ページ数は、印刷内容や用紙のサイズ、種類、使用環境、本機電源の入切の頻度などによって異なります。詳しくは『ユーザーズガイド　付録 A.3 消耗品と定期交換部品の寿命について』を参照してください。

A　付録

オプション製品と消耗品の紹介

主なオプション製品と消耗品について説明します。お買い上げの際は、弊社プリンターサポートデスクまたは販売店までご連絡ください。

オプション製品

商品名	商品コード
増設メモリー（128MB） 増設メモリー（256MB） 増設メモリー（512MB）	E3300035 EC100235 EC100236
複雑なグラフィックを含むような、データ量の多いカラー原稿を印刷する場合は、プリンターに増設メモリーの取り付けが必要なときがあります。	
250 枚トレイモジュール	EL300463
標準紙（P 紙）を 250 枚までセットできる用紙トレイです。 プリンター本体の直下に取り付けて、トレイ 1 として使用できます。	
500 枚トレイモジュール	EL300464
標準紙（P 紙）を 500 枚までセットできる用紙トレイです。 プリンター本体の直下に取り付けて、トレイ 1 として使用したり、250 枚トレイモジュールの下に取り付けて、トレイ 2 として使用したりすることができます。	
両面印刷モジュール	EL300465
用紙の両面に印刷できます。また、印刷する原稿によっては、両面印刷時に増設メモリーが必要な場合があります。	
ネットワーク拡張カード	EL300466
標準でサポートしているネットワーク環境に加えて、NetWare や SMB、IPP のネットワーク環境でも印刷できます。	
パラレルインターフェイスケーブル ・ PC/AT 用 D-Sub25Pin ・ PC98 用 フルピッチ 36Pin ・ PC98 MATE用 ハーフピッチ36Pin	 E3200011 VD14 YH57
本機をローカルプリンターとして使用する場合に必要です。	

＊ 商品の種類や商品コードは 2004 年 12 月現在のものです。

消耗品

注記

・ 本機は、純正の消耗品を使用しているときに印刷品質やプリンター性能がもっとも安定するように設計されています。純正品と異なる仕様の消耗品を使用した場合、プリンター本来の性能を発揮できない場合や、プリンター本体が仕様外の消耗品が原因で故障したときに有償修理となる場合があります。純正品をご使用いただけますと、万一のトラブルのときも安心してサポートを受けることができます。本来の性能を得るためにも、純正品の使用をお勧めします。

補足

・ 本機を購入時のトナーカートリッジは、ブラック（K）は 4K、シアン（C）/ マゼンタ（M）/ イエロー（Y）は 1.5K が同梱されています。

消耗品の種類	商品コード	形態
トナーカートリッジ 4K （イエロー） （マゼンタ） （シアン） （ブラック）	 CT200626 CT200625 CT200624 CT200623	 1 個 /1 箱 1 個 /1 箱 1 個 /1 箱 1 個 /1 箱
トナーカートリッジ1.5K （イエロー） （マゼンタ） （シアン）	 CT200629 CT200628 CT200627	 1 個 /1 箱 1 個 /1 箱 1 個 /1 箱
ドラムカートリッジ （清掃パッドを含む）	CT350379	各 1 個 / 1 箱

消耗品の取り扱い

・ 消耗品の箱は、立てた状態で保管しないでください。

・ 消耗品 / メンテナンス品は、使用するまでは開封せずに、次のような場所を避けて保管してください。
  ・ 高温多湿の場所
  ・ 火気がある場所
  ・ 直射日光が当たる場所
  ・ ほこりが多い場所

・ 消耗品は、消耗品の箱や容器に記載された取り扱い上の注意をよく読んでから使用してください。

・ 消耗品は、予備を置くことをお勧めします。

消耗品の交換手順について

消耗品を交換する手順については、各消耗品の梱包箱、または『ユーザーズガイド 6.1 消耗品を交換する』を参照してください。

なお、トナーカートリッジを交換する場合、交換したい色のトナーカートリッジが手前にない場合は、次の手順に従って操作してください。

1. 〈メニュー〉ボタンを押して、メニュー画面を表示します。
2. [トナー　コウカン] が表示されるまで、〈▲〉または〈▼〉ボタンを押して、〈▶〉または〈排出 / セット〉ボタンを押します。
3. 交換する色が表示されるまで、〈▲〉または〈▼〉ボタンを押して、〈▶〉または〈排出 / セット〉ボタンを押します。
   トナーカートリッジキャリアが回転します。
4. 指定したトナーカートリッジが手前に移動すると、操作パネルに「コウカン　デキマス」と表示されます。

製品情報の入手方法

最新のプリンタードライバーについて

最新のプリンタードライバーは、弊社のホームページからダウンロードできます。

補足
- 通信費用はお客様の負担になりますのでご了承ください。

1. プリンターのプロパティダイアログボックスの［詳細設定］タブ＞［バージョン情報］をクリックします。
2. [Fuji Xerox ホームページ] をクリックします。
   Web ブラウザーが起動して、ホームページが表示されます。
3. 指示に従って、該当するプリンタードライバーをダウンロードします。

補足
- 本機に同梱されている CentreWare の CD-ROM を使って弊社のホームページを参照することもできます。CD-ROM をセットすると表示される画面から、［ホームページ］をクリックしてください。
- 弊社のダウンロードサービスページのアドレス（URL）は、次のとおりです。
  http://download.fujixerox.co.jp/
- 最新のプリンタードライバーの機能については、プリンタードライバーのオンラインヘルプを参照してください。
- CentreWare EasyOperator のドライバーインストールツールを使用すると、弊社ホームページからダウンロードできるプリンタードライバーがお使いのプリンタードライバーより新しい場合、新しいプリンタードライバーを自動でダウンロードできます。更新方法の詳細については、本機に同梱されている CentreWare の CD-ROM内のマニュアル（HTML文書）を参照してください。

本機のファームウエアのバージョンアップについて

弊社では、プリンター本体に組み込まれたソフトウエア（以下、ファームウエアと呼びます）を、コンピューターからバージョンアップするツールを提供しています。

最新のファームウエアおよびバージョンアップ用ツールは、下記の弊社ホームページのアドレス（URL）から取り出すことができます。

表示されたホームページの指示に従って、該当するファームウエアをダウンロードしてください。

http://download.fujixerox.co.jp/

補足
- 通信費用はお客様の負担になりますのでご了承ください。

索引

「→○○○○」と記載しているものは、本索引内の○○○○の欄を参照してください。

記号・英数

ア

カ

サ

タ

ナ

ハ

マ

ヤ

ラ

商品のお問い合わせ先について

● この商品の**保守**、**操作**、**修理**（内容・期間・費用）のお問い合わせ、**消耗品**のご購入について、および本機を廃却する場合は、
商品に貼られている保守サポートの問い合わせ先カードの裏面に記載のあるテレフォンセンター、または商品センターにお問い合わせください。

THE DOCUMENT COMPANY
FUJI XEROX

保守・操作の問い合わせ、
消耗品のご用命は、
裏面の電話番号へご連絡ください。

●裏面の記入がない場合の連絡先
富士ゼロックス株式会社
プリンターサポートデスク
TEL：0120-66-2209
受付時間 9:00～17:30（土、日、祝祭日を除く）

XXXXXXX

表面

THE DOCUMENT COMPANY
FUJI XEROX

●保守・操作の問い合わせ（ テレフォンセンター ）
TEL.
FAX.
●用紙・消耗品のご用命（ 商品センター）
TEL.
●お手数ですが電話口の係員に下記の番号をお伝えください。
機 種　　機械 No.

裏面

お問い合わせ先が不明の場合は、富士ゼロックスプリンターサポートデスクにお問い合わせください。（各アプリケーションの操作につきましては、各ソフトウエアメーカーの問い合わせ窓口にお問い合わせください。）

フリーダイヤル　フジゼロックス
0120-66-2209　FAX：**0120-14-1046**

フリーダイヤル受付時間：土曜、日曜、休祝日を除く9時～17時30分、東京でお受けします。
ただし、通話地域制限がある内線電話機からはご利用になれません。全国通話できる電話機をご使用ください。
表記の窓口は日本国内のお客様に限らせていただきます。

弊社へのお問い合わせの際には、機種名と機械番号を確認させていただきます。
保守サポートの問い合わせ先カードの裏面の「機種」「機械No.」、もしくは商品の背面または側面の銀色のシールに記載されている「商品名」「商品コード」「SER#」を事前にご確認ください。

DocuPrint C525 A セットアップ＆クイックリファレンスガイド

著作者 ― 富士ゼロックス株式会社
発行者 ― 富士ゼロックス株式会社

発行年月―2007 年 6 月 第 1 版 第 1 刷
（帳票 No: DE3350J1-3）
Printed in China